張景惠氏

臣

9

略

歷

名無関係の人、四十八歳、二名榮安氏

李紹庚氏

美

《白曜水》

滿洲

國政府新首腦

滿洲國政府發表

中川總督上京

總

を新に

| 氏は午前十一時半参れ、直ちに後任總理の に健康その他の事情か

は

張景惠

理解

呈帝陛下

内大命を拜受退下の後直に後繼内閣の組織に着手したの数量際大命は参議府議長兼軍政部大臣張景惠氏に降下、同氏は午前十ら辭表提出中であつたが、二十一日聽許あらせられ、直ちに後に新京電話』滿洲國國務總理大臣鄭孝胥氏はかねて健康その他

長室には長岡楊長、大連次長、

一一概だちは一緒になるよ。近いう 配してゐるやうでもなかつた。 やつて行く職りだ?」

な形まり てことは、要にとフィー 電大な思いきつたことなんだぜし でを歌、君が考へた通りに、巡去を が歌しきつてゐるかどうかな。君 が歌した確りでゐても、呼ふで

イコ 心合

御歌

舞のうちに護鳴土戦物子の神を護った。

青棚は言葉ほど、そのことを心

なら、今近にあったそうな無責任

第一の執念(三)

橋本八百二給

その話で僕を疑って

度も浮氣な色感

田植唄·馬子唄 明星 敏 萬 蒲 浴 衣 松 米 和

愛戀十字街(76)

映畫件奏曲粹第二輯六枚 日本沿會結樂團

投げぶし・新内流し日本ピクタ

紐育の歩道ルイ・モーニエ

軍務谷城道

二千萬人の戀人

御料理番 日本作合唱團

田久太郎氏(願東局柔道敬師) 木英道氏 (滿鐵囑託) 同上 **慶吉氏**(川崎車輛設計部 氏(野田露油取締役) ったんだな、了解がつかなかつたんだ。 実がして寝こんだと云ふ手紙をも すったんだな、了解がつかなかつた 「僕は君が浦和から歸つて、風邪

八百二

人の亂暴な女が出てき

新小唄

職 端新端

伊那節・深川によきを浴びて

なぎにらう。然し過去の

の情'

工(東京市職業課等務係 一日出帆はるびん丸で

根偉大

(果氏 (播磨造船所電役) 通氏 (同顧問) 同上

一後は

閑雲野鶴を友

茂二 幅氏ボリドール事務) 示氏(ドイツクルツプ **含社** 一十一日午前八時着列車に 連選東ホテルへ

が強化に努めたと 概念新郷理は正午國際院に残害際 い今回の皇帝御訪 をなしたが、彼いて十一時半新國 が今回の皇帝御訪 をなしたが、彼いて十一時半新國 をなしたが、彼いて十一時半新國

ビュッシー特輯

新小 映 書 說 明

浪花節大衆盤

# ペイ木米 若

新任挨拶張新總理の



「新京電話」二十一日正午特田式を終へて國際院に那段の書類の機能を行った機関のフラッシュを浴びて直に就して機能のため開東電司会部に起きて北峡三角電司会部に断まり新町高いため開東電司会部に対きて北峡三角電司会部に新田の登野のため開東電司会部に対きを述べた。

郷田の第二段階と見るべし。

三つの譚歌

唱瓷

### る成容陣新の府政

閣

額觸

は参議府議

司法部大臣

### 交通部大臣 民政部大臣 實業部大臣 軍政部大臣 外交部大臣 何は各大臣の特田式は二十二日に 沈端殿氏は参議府参議に轉じ司法 での要素 12 (寶業部大臣) (交通部大臣)

宮內府大臣 文教部大臣 財政部大臣

5 (國都建設局長)

龍 田

江 省長)

何書府大臣

**参議府議長** 蒙政部大臣

(民政部大臣

**爹議府參議** 

(中上より)丁鑑情





駐日大使に就任

は近く

**高分參議府參** 

議に

一部京電話 龍江省長孫其言氏の

新京韓別市長 金壁東

増しみても繰りあり。

0

省長市長更迭

が近く行はる。日浦南國大使交換とお近く行はる。日浦南國大使交換とたる謝介石氏は参瀬所参譲に載じた 想されてゐる(意識

御諮詢奏請 各部大臣後任

大命を理受した配

號外發行三十三日

そんなことを云つてるたか。

于芷山氏

孫其昌氏

の日のそ

をのまるの中に終始したが、影像

天市長を命ず

民政部士木司長 王・慶雄・新京特別市長を命ず

王道禰州の現状を見ては、労働

率天市長 閣傳裁 村少佐、井杉曽長の遺骨歳見。 若後を好からしめよ。 も概要もないものだ。 水の政友、曲の民政、今更分離

カツトグラス - - ブル用コップ 類 - セット・ワインセット リルーッセット 各種

高へたが、反戦したいものをもち、ながら、反戦するやうな理由も、 をするつからなかつた。反戦したいであないだらうかとも反びしたのであ 過去の生活を一切潜戦してからで「しかし、君が一緒になるには、

森は、青棚の言葉をいろく~に 「そんなことは 多分ないと 想ふ一緒にひつこさらと想つてゐる」 も、苦しいことぢやないか」を想ふのだ。近く脱のアペアトに らど うするりそれは 君に とつて 「たのだよ」 たのだよ」 たのだよ」 たのだよ」 たのだよ」 たのだよ」 たのだよ」 たのだよ」 たからだらう」 たからだらう」 るやうに概ふよし 「そんなことは多分ないと想ふ んなことを云つてるた?

の女の髪底からの鴫びのやうだつで云つてゐたよ。それは戦なる脅 の云ふことなど、頭からうけつけ 「僕はいろくになだめたが、 なかった。一生正執念の蛇となっ て、君を呪ふと云ふやら

響表 乗 スケルツオ・カプリチオーゾ (ドウオル) ※ピアノ曲集 クラヴサン曲集? 見

更选 高局談の形式 國是 一發揚を期す 滿洲國政府當局談 の後任の就任を見たことである 今や虚新國務總理大臣は適材を 遠所に移し且つ新人を披還して 各部大臣を盤衡し以て民心を新 にして演洲帝國の國是たる演目 園帝國の國是たる演目 関帝國の國是たる演目 といれつ」あることは衷心より欣 りれつ」あることは衷心より欣 りれつ」が、とを関せ りれつ」が、とを関せ りれつ」が、とを関せ りれつ」が、とを関せ りれつ」が、とを関せ りれつ」が、というない。 これから風粉院會議を開き色々協い



拔いて大百名の

をでいて歌歌するのは歌らく十 海県の歌のでは、 九島の松製と

さんの転倒ぶりには敷砂部部も脳は何尺かん……/今日は暗ざひら配付ける四人の乙女と一人の要、気といふべきであらう。十米大ら配付ける四人の乙女と一人の要、気といふべきであらう。十米大

金州から毎晩汽車で通學

大連で日本語勉强

機場の金干圏を規能したまと店を

太四郎氏の遺传党取りのため義子 高級と同様地の流にくれながらも日夫人は悪族の流にくれながらも日

なった郷北東北東海所經理長無様

齋藤氏夫人北行 ぶ彼の

戦を得て金剛に指

造べきの名

神田六段歸連

100とをかせるのでは大の地が一般が一般が一般が一般がある。

の州外大会戦偏極者の階上源川全

業の製加は不加縮となった。に入ったととなってるたが、継悪は して満洲國デーととなってるたが、継悪は して満洲國デー

後二時から朝々しく電

快く電影の参加を承認、敗めてしたところ、各地震加テーム共

歌術として世界に終る大阪の人形 【大阪特電二十一日数】國家古典 期文業五十名の大一座が息

貝金屬盜難の

捜査行詰る

の合併、成熟には変多の新鮮曲派を経」 ・ 選挙電楽から他の参加テームと必 ・ 電楽側では事の意外に整さ

梯ら口を緘して語らず

法院怪盗事件取調べ

の転に騙して 保美部設立の經緯及び事業内容を は悪に述べた後、問題の貼場所設

ませぬ

の遊戯方法によって倶架

闘する

さりと認め午後歌麻三十分休憩午は、江各都街の事職歌歌にある曹に馬

快く承認さる

州外野球の組合も變

愈よ猛練習を開始

文樂の大

皇軍慰問に來遊

古糠、大隅廟太夫以下約五十人

公訴事實を

各被告アツサリ承認

新典倶樂部賭博開張事件の公判

人質救出の殊勳者野堀幸氏

# 東京新京間で約二十時間短縮

# 日本航空會社と連帶で

となった。空間連級による日親のスピード・アップは現在主義教を作成しこれを事態に連帯勢校勘の使成を識くこと連続教を作成しこれを事態に連帯勢校勘の使成を識くことを聴用したが先づ日本航空部職を耐入れることを整明したが先づ日本航空部址との連行機を助入れることを整明したが先づ日本航空部址との連 五十五時間二十五分が三十八時間十分に縮められる京新京間でり五十五時間が三十二時間半に短縮され

八阪の共犯

・如く左記様定の下に興味ある服骸 ・如く左記様定の下に興味ある服骸

容疑者と感じたのは

兇器を揮つて戎克を脅し

現る

電業の参加

隻を曳航逃走



屋モーニング

六五順位まで

での射土和二百名が とのため、変影脈無と 大々形戦で構造し天戦制の戦のを 名と合して来る二十六日出航のサ 名と合して来る二十六日出航のサ の野土和二百名が めりか見で構造し天戦制の戦のの はれて磨る高橋推手女鬼が今回令 に來る二

白衣勇

士來連

汽車の練路に小石

ると(嘉眞は高橋女史作のア

けさ埠頭で乘船前に

相棒は船で内地へ

ク捕はる

圓拐帶の

部定郷野瀬戦に愈々來る六月八日一郷に懸行されるが本此では伽年の一本戦主観の大連戦業開義調測保業。女統一回戦として全戦壊狂の御望

締切は六月十四日

苦力糠殺さる 二十 水子縣也點五十七

秋秋 (日二十二) 晴風の西南

干潮(午前工時五分分 年)第二〇分

販賣內

膝合

会

曇時一

配給は隣眼の低度です。 正確な 力に暴狀は御座いませんから

堂

**各眼科 医院指定眼鏡 觀**製 て 200

町日春天奉

夏婦婦

ル際是非御清覧御來店の程御願申上ます。 た.......最も合理的逸品婦人服が、富に揃ひました。 實用に・スタイルにそして經濟向に各特長を取入れまし 實用に・スタイルにそして經濟向に各特長を取入れまし

遼東百億店 服部

夏の上着地ごして最高級 定済を有して居る品で御野います。覧モーニング及び背配上着として第一版品。くお召し心地云もに云はれず且つ配位の版に於ては解談地として統高減との世界的をおこれ。神に雅き上等のメリノ横市派を用ひ、建蔵カシミヤ地にして、軽く柔か ー社製の黒枝カシミヤ・ 背廣上灣 ヘンリエツタ地 五〇個位まで

まないのないとしているというないというないと

弧

求人者探しに 東京から三氏派連 上にはでいるとというできないというというというできないのできている。

御陣西

合致 したので運動を収器

地機震に越いた終東現在途の誘査名と共に調査資料を携へ十九日現

敬中村少佐の

機構で今回の避見は赤南岸留民に 機構で今回の避見は赤南岸留民に

關係者狂喜す

發見

大郎の佐並に井杉

ではような。自由は今日というできるというできたとうないになっている。

に転換しまるのを に取り してるたところ十 してるたところ十

んがその死機を何 苦心調査の結果。

が投身自殺と判明した

旅順双島灣内に

清晰本記訴問の上液統各都市に赴る

佛蘭西人形展 世二日から三世で

足として知られ、東京、大阪、神 として知られ、東京、大阪、神 があり、大阪、神 があり、大阪、神 があり、大阪、神 があり、大阪、神

滿洲日報廣告部電ニー四四九一番 薬カンピロン

送持

関は三河屋特製眞綿小どん 向筋銀滿

第三回目の新柄が入荷致しましたお單用ごして京吳服の粹西陣御召 柄を又々取寄せました。御台廳方若夫人方間の悲哉を初め、他に見られぬ三 些のおびし物としては西陸御色が非常な滅行。東店では比較の然も最新の新 説前後より四十歳位の御年載昭の中病物を特に贈言人御致しました。

設者婦上八十銭・勝下六十銭 二十日より日活盤にて 二十日より日活盤にて

後級 滿洲日報社

發滿洲日報社

外人部隊觀賞會

外人部隊觀賞會

二十日より日活館にて

された 中村武羅夫

トに見吹きするものは遠なき入々の難である、しかも後等が悪し酷いである。しかも後等が悪し酷いである。これは記事で戦も見無いへのある正に名假といふべき名呢

東鄉青兒

「降りて来たつて歌唱だ。ことの

その際が上から呼ぶと

「松明を燈さらか」

た、總統職総器は吃難して動態に入るトタン卒倒してし

人は午後から出蔵すると

ニュース

も、離えられさうな道はねえぞ

ではつきりと分る。 いので、然々の眼ばかりが光 る。手に持つてるる熱だの腰がの る。手に持つてるる熱だの腰がの のが時々耐い光を膿で脱つのだつ

が鳴つて崩れて来た。さ

「松明など覧して好いてみろ、すた。

部隊に對する

諸名士の

絕讃

文學の方でよいものが映画では新ない印象を受ける、こんな映画は ない印象を受ける、こんな映画は かが といれられ



見ると、それは四郎の手下の蜘蛛 おおある。悪木の枝と枝とを働き 分けて、ひよいと節を出したのを りないと節を出したのを 0

は歌歌にすがつたり、御歌を飾り

をやあ、どこ送行つても、別々、ちゃあ、どこ送行つても、別々、 して渡つてしまへ」

ならず、一山監解には郷かあつて、すはといへは、九十九艦の鑑賞を一時に総を告げて版本日を包んでしまふ。まだ峰には繋があるから四明へ避げのびるにはやつかいだし、八番へ降りる間には避び配まれてしまふ。残々、大きな驚も出れてしまふ。残々、大きな驚も出れてしまる。残々、大きな驚も出れてしまる。残々、大きな驚も出れてしまる。残々、大きな驚も出れてしまる。残々、大きな驚も出れてしまる。 がいれえ。どんな武家の館でも、 製差のうちでも、怖いと魅つて怨。 でも所はれえが、この都山だけ は気をつけないとゆし怖い。なぜ なれば、こゝの山遠師ときては、

うけの聞い谷間をのぞいて、

花治

山吉

(218)

私はモロツコに行つたことがあり ますが、この映画のモロツコはた しかに添りものでない、歌唱な歌 い響子と膝が輝くなるやうな自つ はさを見事に描へてるます、それ から解像がみな巧ですれ、全くい い歌感でした。

りの旅鳥はまさに動物だ、あれは 空生 単 星 星

熱さ力の解説陣 有用 標井

お本「売を知る者」上る 右太 一 かっるので目下キャスト 絶衝中 に カールサウンド版「浪人太平記」に カールサウンド版「浪人太平記」に カールサウンド版「現大平記」に カールサウンド版「現大平記」に カールサウンド版「現大平記」に カール・カースト ので目下キャスト 絶衝中

二等品卸

长

つ残け

新樂

阿城雙市連大 行 洋 和 京 大二大三章 · 大一七四章 版 大 • 元则级 高 谷 大 位 致命式版



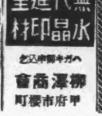
喜代三倒る

を かって

日添京都山中貞雄監督が撮影中の本社連載小説の映画化オールトーキー「形下左臘」は大河内原実即を始め能器お願にが縦してゐるギ



流の白い極が微を響んである流に は、やがて影響を下り切って、激 は、やがて影響を下り切って、激 は、やがて影響を下り切って、激



兵成に等しい織心の思慮を難して を成に等しい織心の思慮を難して

+

てあぶないつ!」

蜘蛛が、先を切いてるて、

arlsbeig

11

ノス

スベルグ社

六月

大男一日新學期(新山路)

子

開公大別特。日二世

新入生募集

夜間都開設(景則至](4)

絶好の入學期

轉車用

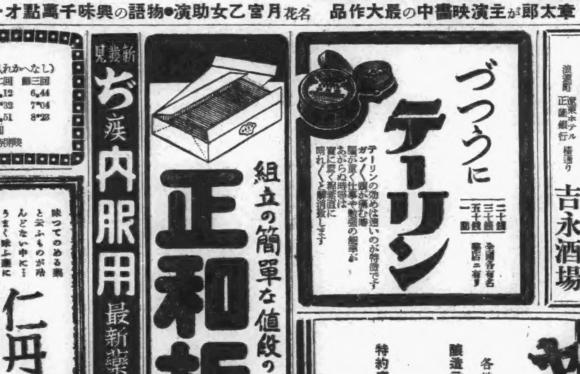
用

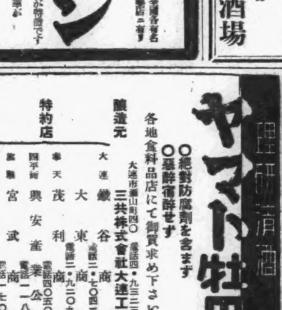
何時お出て下さいまし、狭週は念々 洋 痴 滿三純外 

#日より十六日まで (毎日童夜三回随歌興行入れかへなし) 第一回 第二回 第三回 第一回 第二回 第三回 2 書 一 3,12 6,44 富士の白雪 0,00 3\*32 7\*04 外人部 駅 1,19 4,51 8\*28 料金八十億・一個 日曜(廿六日)は午前十時別映



再 円

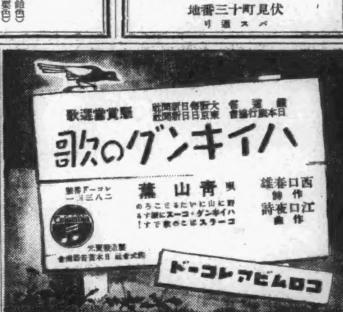






正能銀行

ウヱストミンスタ





御履物は 皆様の



以下景品總常り

濱梅浪市市洋 料 七方建浪信 **陸枝通速流** 街町り町町行

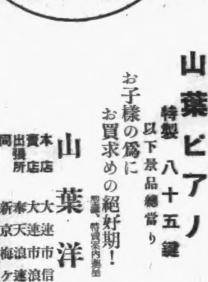








各地薬店デリ



ることは出来ない、さればこそ 相當の取引希

年初以來の新安値 おと大銭方下押し危く四圓六十一部の衝突質に覧方一部の防戦節も続いた験も応見なが消滅し

特產各品總崩れ

大豆は四圓五十錢臺に

或は一ケ た。

の過渡期的現象の複数となっ

御産の憂目をみた歯商も決して影

いてはナショナル・シチー銀行はこ したが、選仔業務の整理方法に就 に したが、選仔業務の整理方法に就 に 上海に引掘を被診し一經費の關係上整理事務所を香港、上海低行の飛行はこ 個同行の保験整部は商場地十一律能、上海銀行及びナ 上海銀行及に設けることになり、 になったと

せたら相當の%業期間を日本商 でこの方も可及的速かによる、然し信用狀態さへ判然とさ 知識に缺ける處も多人商人は相當やり難くなつてる 養その他による近代取引の いと考へてゐる。何又荷爲一過日某薄節の視察團と取引問題その團體が對日保證をすれ一理中村芳治氏は語る 香上、花旗の奉天支店 上海に引揚げん 取引者に通知を發す 右について縦艇大阪支店支配人代 でこの方も可及的速かによく線知識に缺いる處も多いの ばならない 昨年も

有或は輸出業者間の直接取

業者の存立を

となるに及

来やり、暦立るることは、

い数ひを以

强氣の手持を許さず 特産出廻増さん

加へて最近の國際安、金利高及級外よりの大豆婦人一部議院の報に =満鎌々道部の下旬豫想=

利 し大郷は監々版化するものと思称 され郷で加へて松花道下流の測弦 も領突には砂入荷を見るべく整想 されたしく不勢を保つた特産版を 村 し大勢は飲々戦化するものと思熱でに合うれ最早電景筋の美術を見相豊優落

ねばならなかった時 ークは上り

小洋錢廢止運動

よノ

~本筋に入る

請願文案を作成す











大連標宮町二部線25日上二
水水式名義曹預停止公告
水水式名義曹預停止公告
水水式名義曹預停止公告
水水式名義曹預停止公告

廿二・廿四日 完徳第二○巻 廿二・廿四日 五龍迄四○巻 は二十日午後四時より 奉天輸組總

大豆は、大豆は、大豆は、大豆は、大豆は、 生産を辿り、高壁はて配は関数保合、豆油は関数保合、豆油は大び油房筋資に 産

大連和相場(二十)
市況 臺灣野菜は連日相當の市況 臺灣野菜は連日相當の入荷あり荷捌好轉し相場も振して良好、内地物果質は弗々の入荷で良好、内地物果質は弗々の入荷で良好、内地物果質は弗々の入荷で良好、内地物果質は現今の入荷で食好、西山山山、西間、東位音」一十個、玉葱二百四十四個、果復百九十五個(単位鏡)ム十五個(単位鏡)ム十五個(単位鏡)ム十五個(単位鏡)ム十五個(単位鏡)人一大五〇一四四〇人際東五五〇一四四〇人際東五五〇一四四〇人里東六〇一四四〇人里東六〇一四六〇人里本六二

學地相場

「Da\*、20

「Da\*

一大学の一世) 第3号いたします 第3号いたします

別指導

议

井上醫院 大型海道 丁目

丸で來連した、遼東ホテル語の三氏が二十一日人港ば 車役來連 バナナ引締 二十五銭の五十

れる實情に微し今後最現の輸入を一切禁止する、今回の、手段は各國政府と協力しまとして米國政府の銀貨上政策に基づき銀價が昂騰するに至つた結果、各國に於いて銀貨が整解され二十日夜眺別省令を必存した、管金製計火の如し

大連常鵬と指電すべく二十一日人大連常鵬と指電すべく二十一日人大連常鵬と指すった大阪石蔵同業

七氏が來連した、船中組合

死活問題

であるから従来

茂木野田醬油

て各國民を援助する手段に外ならない

滿商慣習

の相違を

どうして克服するか

苦心する大阪商人

の湖田に僻んである町唐に徹し米国戦府は愈々観場の勢人を禁止するに決定しモルゲンタウ財務長官の湖田に僻んである町唐に徹し米国戦府は愈々観場の勢人を禁止するに決定しモルゲンタウ財務長官の北京の北京の東京の

時半財務省令を以て外國銀塊の輸入を禁止する旨發表した。ワシントン二十日發國通》 モルゲンタウ財務長官は二十日午後七

合國政府に協力の爲

大阪石鹼組合代表

關稅低減運動に來連

日以後禁止

を

場、數量は相差らずる批把高値は磨

工業界

奉天商議の

官消問題報告會

課長の歸連談野中滿鐵工作

問題は既報の如く圓満

真剣な日本

でも同日午後三時より公會等に於意を開催。又奉天武業組合職合會 芸徳、胡瓜 玉葱、胡瓜 玉葱

はいかる鬼で闘連したが、般中 を観光野中祭次氏は二十一日人都 を変野中祭次氏は二十一日人都

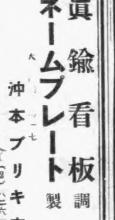
策を協議すること人なつたで職と解決家の内容を報告著後た呼ばと解決家の内容を報告著後

商船支店長北

奉天省春耕資金

はの安値引付を呼び二十八個六十 (株)の安値引付を呼び二十八個六十 (株)の安値引付を呼び二十八個六十 (株)の安値引付を呼び二十八個六十 (株)の安値引付を呼び二十八個六十 (株)の安値引付を呼び二十八個六十 (株)の安値引付を呼び二十八個六十 (株)の安値引付を呼び二十八個六十

△厶貐





無臓とを無臓した新 を臓をを無臓した新 するので、支那でな

なりと物感い戦対版を突きつけられた語もある を打つ人も増して來や

三國九十 られ現物はつひに四風大概を割り他品の低密商版に一層拍車をかけ

十二銭方崩落、先物また五限は三 四銭と二十

行なは波瀾舎みであつた 込み四、六銭方服潜し先

がでは笑ひものだ。 銀行の門を離れない、かれは中蝦 にこれは漸緩、ごつちゃにしたら漸緩に 事でその生ひ立ちは文字通り朦胧 として新京、吉城送手を解し間で として新京、吉城送手を解し間で として新京、吉城送手を解し間で 大連銀行、選乗銀行、奉天銀行 

等一名十圓、合計百九十圓を出し 大賞金は二等九名で二十圓紀、三 大賞金は二等九名で二十圓紀、三

〇神戸

振を職行したのが製機が戦の際一 しこの神様。金を以て清賞その他の の一に観査 大正十三年十月兩氏就住と同時に經營の功職を買はねばなるまい。 好きとあつて渡り

7

日、紫高階の教授が漸州銀行

質込みに來て村井頭取を

一行のことをいふやうだが

Eの種で個まで出来

の新聞で消戯といふと

洲

銀行

満洲 商社のマ

多られたのを始め于軍政部大臣、**孫財政**部

電道は確立されたる建設の軌道を 阮交赖部大臣等すべて一条職れぬ 啖客を搬站し

觀念を强調する

阮新文教相語る

眞に意を强

心同體の

新京電話』國務總理群住に際し

以來滅三年間國務總

承けて成立をみたる新政府は各部大臣に新進無統の土を網離して多年鑑道交通に携はり多く

こゝに新國家の國礎電固を加へるにいたつ憲漢目及びその後急義せられたる諮書によ對日不可分關

憲氏は撤退攻めの襲奮から【新京電話』新任民政部大

いめて來た鄭氏を首班とする薔城府は城府及び各機脈の都部的是國以來三年間 幾多の波瀾に打ち

石氏の参議所参議は今後横洲國の對外関係の上に **能し善政府の政綱をそのまゝ路襲してこれが態現に記号す使就任をみる事によつて日漸脳係の一層の緊密化が強制さ** 

囘鑾訓民詔を奉じ

をあげてゐたが

## 皇家に盡す覺悟 張國務總理の抱負

建國の功勞者に

に派く建國功等の歴賞を職る機構で既に關係版で調査を進めてゐるに派での人事一段落を告げることとなり、とゝに瀬州國政府は更に新しい向上の一途を進ることとなり、とゝに瀬州國政府は更に新しい向上の一途を進ることとな 『新京電話』 演計園呈帝医ト御訪日の旅館理の東医によって内閣の随客を一新し敷々日歌劇入歌ともでは麓に郷野鵬会の発動を行か、今回は標理の東医によって内閣の随客を一新し敷々日歌劇入歌とも「新聞り東に舞器を加っ 大井和瀬井田正月

受賞資格者の調査開始

、恩賞を賜ふ

新興滿洲屋に取つてよ

徳望を

凛々たる首相ぶり

張上将のプロフィル

社會事業

老眼を濡らし

年二月十八日には、東北行動委員 満洲享代書時、東省特別品長官の 満洲享代書時、東省特別品長官の 満洲享代書時、東省特別品長官の 大幸運児―― 歴景惠上將は生戦の 大本産のたが、難日の顧問時かと

差得氏の後を承

榮ある大任を果し得て

夜起庵孝胥の生活へ







4日十六 頁







辭表を提出

人橋外交部次長

て新興国の政機は自

大時張國務總理を中心に國務院でれの際田式を終つた新大田は午後五時脚

中心に國務院で

初顔合せ

張總理の訓示

であつたならば悟 変の変観と無抗と



### 新 國礎愈上 を拔擢 が磐石

でないたけに更に一般の明明さを でないたけに更に一般の明明さを でないたけに更に一般の明明さを

利先生編

★ ★ 指導器 切 出 新 計 出

**東新露自會** 

國の新內閣觀

した張雲郡氏は僅々二、三時間の の紫癜は必然調洲國政府各部大団 の紫癜は必然調洲國政府各部大団 の大震動となつたが、大命を理受 の大震動となったが、大命を理受 の大震動となったが、大命を理受

が風影徳理大臣となり、 政部大臣が蒙護府議長となり個

口滿不可分關係强化

双國濟民に全力傾注

治法撤廢其他重大懸案の解決

張景惠内閣の使命

み切れず微笑しつゝあじあに乗

亦誠を盡す

辭任する

最も適當な機會

鄭孝胥氏感慨を認

府建設を長む海群氏の呼響が高い

シヤ

定價三十銭送料二銭送料一段に乗ぶた。

簡易露語入門

米川正夫等

胡源滙氏辭任

露語文法詳說

師并桁貞敏等

を重加の を重加の を重加の を重加の を重加の を重加の を重加の をである。 あるのならの をである。 をである。 あるのならの をである。 をできる。 をで。 をできる。 をで。 をできる。 をでを。 をでを。 をでを。 をでを。 をでをでを。 をでをでをで。 をでをでをで。 をでをで。 をでをで。 を

政治が主義を対象を受ける。

面一■二十銭没料入銭

日シ語會話

佐二八〇頁 大型二面 没十級 小児の 大手腕の 文柱 間の 大手腕の 文柱 間の 大手腕 の ストルール の ストル

**東院教授 水谷銀行書 郷和文露譯法 途 料 大き** 

は、 は、 での書でする。 での書でする。 でいる。 でい。 でいる。 でい。

部編ロシヤ語物演解研究差似一

外村東郎源註一市

主義

露語發音講話 選 梅 四 機

於照岩崎兵一郎#

の高日方み

司令官の所懷

松村登書莊

口

存男先生著

品詞変化提要

則先生校

ロシヤ語語を調解典 號水谷健行著

全二卷 國 多田二百貫

戦を大極期口を引き和文獨譯の實際遊れ N

献

說

所謂撥亂の武功も必要である

日新京二十一日義園通」通殿の量 する新内閣組織とともに近く放邦 カバ 外 務 當 局 の 見解 かいても感覚的は、 一本部間においてこれを開放すれば 「東京二十一日義園通」通殿の手(を勢つた理報せらたいても感覚的)、 を選問においてこれを開放すれば 「東京二十一日義園通」 ロンドン 「新歌館に及ぼす影響観 氏を思用し、初代大僧に就氏せし よりの を観によればイギリス政府 れてゐるが、これに転しわが外物 なるに悩み、極歌態とを能変と める極縁である しは既に日米佛像四國に難し電橋本 「新歌では

蘇聯政府に誠意なく

はよりは

**漁業條約を廢棄** 

十七日頃通告に決定

◇民心を 一新す

よりこれを解削し国民令後の仕事一後電視の利明するに伴ひ氏の範囲たので愈々來年度(影響三年一月) 音職を思いたものであるが、その

駐日公使館

昇格に決す

初代大使謝介石氏

英の軍縮本會議

招請說否定

具體案協議

首相ご三長老會見

があつたが

П

三長老は宮座り御根と常見、欧府の楽蔵を求めて十一時三

法學說問題

を進め五ヶ年記載も大艦目襲かつ

來年度から

ていた省長の椅子は融者とも決定 大田就比の後氏には元黒龍江省長 大田就比の後氏には元黒龍江省長 大田就比が順応略となり、

韓雲楷氏就任

滿支電話連絡

連絡線の架設工事

勅任調查官

司市の要望は國家本位か

式拠距の方

拠して二十一日の定帰

銓衡遲延

今週中決定努力

き一先づ同局としての役割を乗し

の顛標れに依れば前政府當時

遵化の孫匪を掃蕩す

で建設を回等の他に出類なき機

か事務取扱としてその仕事をみ

南全権に

新任挨拶

關東軍支那側

は之に誠し暗聴するの態度に出て「懸折くなる以上鵬東取は巴むを得」武臣は二十二日午前八時朝晩取でくるや長城以南に滅形と支那皆蔵」で<equation-block>ではさしが惑腑は我取の詩ばをう。「勝既代思謝文道に駄し支那官蔵の」「古つ石川二八十日・北上十二十四段とる飛光観野を」二十日午後一時東事分僧に致り何「感習を誇るに致る部連苦した熟神省南部に出程せる飛光観野を

では、低き機能とする調整でたって、日後間であるに至る部連をした。

る該座を振るするの

軍部の立場から

滿洲國の發達助長

張氏の後任總理は實に適任

『新東電話》三年有象演派画人形 使した前頭物場理歌等得氏に動し だはその在田中の功識を思召され 特に前首の歌遊を魅はること」な

べたが同三時宵大使は国が際に輩

鄭前首相に

レントゲン科呼吸器演科

渡滿の途、林陸相談

は全部市公客にあし同公客の国都数 はこの脳地方長性の実験を行はなどを選ぶして同戦か今後の国都数 はこの脳地方長性の実験を行はなどを表していることに視されたとと演が関として

長に轉ず

鄭禹秘書官

下解に一液した内田織相は二十一 松井春生氏を削階繋代門司特電二十一日製3二十日を 壁をつけ、先づ資源

命し、次いで大統領

文教部禮教司

一頭

萬難を排し

關門隧道着工

通、財政、実戦の各部に、細心 はない。新政府が特に民政、安 はない。新政府が特に民政、安 州岡の班飲が、對外的に獨立国

この點に存することを ことは、野人の更に収えを強び

◆婦とは空臓は コ手に管弦の敷を (職け戦時に供ふ」にして吾をが (職とり以上の疾患を有する謎 )を動態の如きに問つて )を動態の如きに問つて 祭の濫創時代

心性は失ってはな

金皿

日午後一時二十

十三分級あじあで大連に

勅任調查官

内田鐵相現地で斷言

即功を特筆し、氏が過去數十年この機會に於て吾人は鄭氏の

水田覧務局長、大城のため午後三時東京

株式に密報二十五日大連者の豫定 をルに一次、二十二日神月出戦吉 では、二十二日神月出戦吉

るる

観視点が駆出することになって 運送局には<br />
撃任局長を<br />
設けず結束である、<br />
從つて配局長の<br />
気機便の

> the Taste doy of

横井建築事務所 PRATT LOW 界 各

明文社職等の連六二六六章大連市号を町

**備は餐賞を要せず是非一書を座右に備へ活用されんことを。 れが改正版を日、滿一英三ヶ國籍を以て編纂發行された、内容の完論入品百十八品目。輸出品二十三品目の多數に亙つてゐるが今回之康徳元年十一月十四日勅令を以て会布された淅洲國槐陽稅率改正は** 

大阪屋號書店機器內華五名書 兌 朱 維 申 博 達 町

御相談に旅じます鏡楽に関する様での 電話所の 大連市児玉町 〒 鑛業

地名産

小セル 司

型小 世 ル界の

社人工 可式伸進器伸音水平 地・京日丁二 日本八〇四七次回停機 最 高權 献

復送ブランツ ロ式の不影響作権を久保田線

しての定題を制する上に日夜研 東に開所研究部が調金

空に幾ゆる七層

ゼル機関

ボク

製場 6.脂力 10馬力 16.购力 度 20 馬力 管 32 馬力 50 馬力

亚

大連市日本橋畔 電話二・五一一一番

杉山商店等支店 開催来が開催して 大 連 市山 動 組 八

本日局報を添ふ

◇恒久株

法處分問題 決定は六月に入らん

左右されてかたづけたといる

つに 至っては 神

**澳洲帝國財政部御編章** 改訂最 新版

(五月十五日發行)

定價金查園五拾銀

が復活に淡し檢查證明書なきるの「循時代よりはやゝ値下げとなつて」でせてゐたが認識能影響がは之」のまゝ國際壁に引き頭したもので無しに痴らす受付け當業者を整ば、右料金は顔北畿時代の金、留、をそ別は之を撤離し機會證明書のある。銭乃至六十銭、馬五十銭

獨逸に澎湃たる

祖國愛と團結精神

丸で別莊のやうな米國の監獄!

寺田奉中校長歸朝談

も推験するに至つた。一

加を騙るに急なる結果感謝度と知れを騙るに急なる結果感謝度と知れる。

元化を急いだ為

派客荷主から非難

を云ひます。そ ◆…私が安東に來

最近の事なのですが、ま

魔にして思るので「高い」

見えて來ます(安東)

いふか、斬鮫人が非常に働れにして能いて来やうとしない無知

強い、從つて国民一致團結立なつて回人教徒多く宗派の解

あない、<br />
印度を佛教に

得意先であるがまだ公使が

然、亂動し一首の詩が描き出さ ました。その詩の後殿の二句はか

と一行に書き下された。 験が常は と一行に書き下された。 験が常は して「液値の側名は……」と問ひ と、「正の動作遊んで、満しく四種 と、「なの動作遊んで、満しく四種 た。お紙は飛蝶の如く敷上に範題 食事の時がまた來た。それを清 器を戯上に描いて動きをやめた。

路撒を得ました。これは異に

野殿機決算報告

便通を良くする オスは エピス・アサ

悪制度を踏襲 今尚金留を換算して取立て 獸醫税の復活に泣く毛皮商

不要を教与ものは同意なが、支親憲工作として先づやらなけれたのある、現在のこの極度と考へる、この色々のやり方は日本のは日本のである。 リルニ 転が数支の良業である 動として無一にやらなければ でしてこの方法は大アジア民

れた、数十年の歐米の際語で園民

支那を救ふも

支那の動向と亞細亞運動座談會

品品

谷線に亘つて

高端に着手する模様である。 と 版客へのサービスに努力してる

遺產三萬圓

說

(里)

受領す

英人の未亡人

依然延着續

近く線路狀況を調

【愛日】監日税 胸観に居住してる 部子(\*。)さんは郷里の電券小一氏 の家に存るが放入ウェル氏の歌母 の家に存るが放入ウェル氏の歌母 が英國で可愛い思子の場部子の行 が英國で可愛い思子の場部子の行

王賢外が納ねた。 王賢外が納ねた。 無機は前がだけでせうか。それとも なろされるのは

を と して では、一つ我々の管途に於ける と に と して 正 さ ことに し と に な ことに し と で な から 物 まれる と

觀澄

そして現在外交方面を鑑賞を相當日本に設識ある者ばか

廣軌線沿線に

職する機な感覚は軽しません。 機を行つたことは概點ありません。 選を行つたことは概點ありません。 地を行つたことは概點の大官方の な歌に出入り、さういふ方々とば

させた。用意が清むと、

をしつらへて離おろしの用意せを重要の間に召使を彼の處に置は

ます。商士、師相、禁戦、歌館、

た。二人はその前に一

八小學校を新設

電されてあるが同磁線に派遣され ・ 大阪は去る三日正式に接収を終れ ・ 大阪は去る三日正式に接収を終れ ・ 大阪は去る三日正式に接収を終れ ・ 大阪は去る三日正式に接収を終れ ・ 大阪はまる三日正式に接収を終れ ・ 大阪はまることにはない ・ 大阪はまるとはない ・ 大阪はない ・ 鐵路總局銳意準備

> の母性愛の結晶三萬町を受領所に 長崎市銀行を納出本人の手に異國ト氏の手を組て金換泉約三萬國は

規、は、した時のことです。劉老先 部大堂の劉老先生の邸に掛かれて 部大堂の劉老先生の邸に掛かれて

でお二方ともお訪ねになることを 心の中でお嘘へ下さい」と告げた 二人かそれを心に嘘へ終るとお

生は李夢陽先生が張園野を歌號し

本路域の御行を奏き、

「あなた方は兩側に立つておれを

度別文を唱へてま

八月号

蒙旗族とは?

問公老祖でしたが「七日来便」の一 でした。その時、降啦されたのは でした。その時、降啦されたのは た授歌事件に願し、他人をおろし

んものをそ ▲大石橋小學生六三名 同上平擴

高女專攻科生三二名 生五二名 五二列 

栗生八三名 三七部日副一二名 二 列車にて譲渡へ二

透いた小瓶Tにはあされましたよ 云つて動りましたがネ、変に見え

一 「脚和甫はまた一様の御存を変き、 「脚を削められよ」 「脚を削められよ」 するとそのお籤がだん~と動物を別ませ、隔手で擦げ。暖。いて茶を別ませ、隔手で擦げ。暖。いて

ちないと思ふだけ私霊の領域を理らないと思ふだけ私霊の領域を理らればな

清洲國の關稅 0

より多くの利潤を撃げるために は変本の回轉を早めるのが第一 は変本の回轉を早めるのが第一 胃腸の運

を をいつ迄も停滞させて置い を を を が必要です。 勝内に食物 ちしめ、且胃液の分泌をも旺盛を臭へ、その收縮運動を活験な 連ぶの人、便秘能の人々は、早進は以人、便秘能の人々は、早 ら腸に到るを消化器管の機能をならしめます。要するに、胃か は腸のみでなく質袋にも緊張力 強めますから、

産用すると習慣性になる危険を なく、効果は單にその場限りで なく、効果は単にその場限りで く消化れた健康便を毎日規則 作ひます。 は後年時に帰の組織を理手。しかるに要酒酵母に

にあることが分つて來たため、この成分を大量に補給して蠕動 この成分を大量に補給して蠕動 運動を圧盛にさせる方法がとられるやらになり、下頭や液腸等 れるやらになり、下頭や液腸等 はあ至り用ひられぬやうになり

しく禁酒せしめ得るからです。

要を早む

管が詰りヲ放しになつてるては 不快なばかりでなく、容貌を表 へさせ老鍼を早めます。又、腸 非常手段は禁物 勝の内容物を持り出させること るのが一ばん根本的な療法です 乾時でゲイタミンBを多量に議 の播除が必要で、それには要演 せん。 傾はおいても腸のパイプ

腸管が詰り放し

んよいことが分り、盛んに質用 されるやうになりました。

かやらな方々に麥酒酵母が大へ

する、影響や遊上、不眠症を意 えず頭が重く、神經がイラく い、ニキビや吹出物が出る、 皮膚の色素が悪く、顔色が蒼鳥 進まぬのは勿論のこと。一體に 方々はいつもお腹が張つて食が 持つて居ります。頑固な便秘の

合は、健康状態と密接な関係を る質問です。それ程に便適の工 る質問です。それ程に便適の工

とは、野舎がい も患者に

毎日あります b'? お通じは

水から水へと横出し勝ちです。

抗力が低下して色んな病気に概然がある。

その後の哈爾濱鐵路局

電り國常) は歌響應そして手皮鍼を構内に かい おりか同じ哈爾濱維格 原子 に出て左の如 ずと言ひ且他の國織にその例が させない手数 復活について運輸影師では脈形 は歌響應そして手皮鍼を構内に あるが奇怪なことには右検査物

年内に開拓計畫

小縣においては歌響不足の質

かも我として驚人向きに建造され 車輛內部改造

北浦の新線に沿て行く 郷所を養古人 洲デカメロン

近ではその主原因が、ゲイタミや一般が用ひられましたが、最 yBの映画による腸筋肉の弛緩 以前は便秘といふとすぐに下南

小細工を排せ 理事長 高橋清一氏

い所へ行 ◆…あんなにしてまでかけひきをせれば心が治まらぬかと思ふとく聞く所なんです、脈縦炭灰にとく聞く所なんです、脈縦炭灰にとく聞く所なんです、脈縦炭灰にとく

を奉じて出獄され、郡郷三ヶ月で 生はまた郷者を憩いて祀おろしを なされたが、その時はお歌が宇日 り、その七日目には李先生は動旨

快症状を一緒されることです。

答問ならぬことです。これもおこ 定價五十錢

汪目される中銀操作

ので内地の農家も

銀塊高に背い

満洲穀價昂騰し

外米輸入激増す

報

三郎朝氏は独旃の配名に交々歌る

日

具體策は持たぬ

野田醬油茂木重役語る

上場建設等の

「東京二十一日義國通」今回モル 那に對し申認的なゼスチャーを行 を以つて外國殿質の輸入数止を設 変したに難し內地監督を打方面の あつて外國殿質は殆どとるに足ら 変したに難し內地監督殿行方面の あつて外國殿質は殆どとるに足ら 変したに難し內地監督殿行方面の あつて外國殿質は殆どとるに足ら で、今後は鑑賞し殿の形となつて が、今後は鑑賞し般が天部分観響で あって外國殿質は殆どとるに足ら ず、今後は鑑賞し般が天部分観響で あったに過ぎず、又その効果如何も で、今後は鑑賞し般が天部分観響で あったに過ぎず、又その効果如何も

舊北鐵從業員を 二種に大別

ソ聯政府が待遇に差別

色分子さては歌日青紅分子と三つ 色分子さては歌日青紅分子と三つ

定期總會

土建材料商

**懲のブラックリストに載せられる** 即ち第一種は在瀬當時満洲間官 秘密裡に競争する

に閉艦、事務報告並びに役員選集 商組合定期總會は土運監会・議室 商組合定期總會は土運監会・議室

統制下の滿洲タイヤ界 値段は一、二割方昻騰 上海為替情報

おいの 一大きのである、 を受けるのである、 を受ける

早 に を 続け年初大連C・

高変や団米、粉変も一部三倍に置くが始まった、イケー が始まつた、その結果自米は

**滙申軟調**に

日根 出来高 三百十二萬國 出来高 三百十二萬國 出来高 三百十二萬國 出来高 三百十二萬國 (1) 時 11公10 1 二 時 11公20 10公20 人区公 11公20 10公20 人区公 出来高 (記書) 大下順 出来高 (記書) 大下順 五月 日表 11元60 15000 1六七0 11元至

大連卸却

したが、後編は百三十画郷みに引 を大無の生産と仕手服像によるも 安人無の生産と仕手服像によるも 安人無の生産と仕手服像によるも のとみられてゐる、なほ日演賞者 のとみられてゐる、なほ日演賞者 のとみられてゐる、なほ日演賞者 のとみられてゐる。なほ日演賞者 のとみられてゐる。なほ日演賞者

(株の安価を示しいよく) 金素に成び と半年振りの大果港で百三厘三十 と半年振りの大果港で百三厘三十 日間 哈雷濱 哈爾濱は 脱は猛烈で最近我社でも最品を向になって来た。内地での販費のになって来た。内地での販費 奉天の外油三社

「本天電話」 満洲國の石油製館 機に伴い整理方法としてはストット 行動総束を融めることを乗し合は 天に於いては石施設の解像に悪する。 から がいては石施設の解像に悪する。 から はまた になって がって はる がいては石 が であり と見られ 既に奉 ですべく 寄る の はっと と が と い に ま で い ま と い に ま で い に は ま で い に ま で い 引揚げご定めて未練を残す

感したと言はれてある、而して引 の離影を期深してある模様である契約に基く販売石油の供給をも担一態度をとることによつて補刑関略 門の決意を強勢に表示する一方 

外國銀貨の禁輸

實効は尠い

米國の支那に對する申譯け

わが爲替銀行筋の觀測

東京二十一日酸國通」政府では 東京二十一日酸國通」政府では 東京二十一日酸國通」政府では 滿鐵英貨債 現金償還に決定 管道大豆(出来不申) 豆 抽 一四八〇一 出来高 一萬四千枚 出来高 千五百箱 高 桑(出来不申)

向田

三三〇一四八〇

目・河崎なつ

高粱も騰る

性塚佐和子

反贈呈

大豆高を眺め長さ 大豆高を眺め長さ 大豆高を眺め長さ

後場市況全里

南支筋質に

大豆反騰

女史令漢階

母に語る。

装横光

士官点 英治

野上彌生子

**美美子** 

倉田 直三

く、八月以附の若干難を考慮に入て約三十一萬八干袋を下らざるべ

外地米 の直輸人は前年よ

日本政府が昭和二年度連の手持 日本政府が昭和二年度連の予告が 年は八年に比し五庶婦の飛龍的 年は八年に比し五庶婦の飛龍的 加を示してゐる。このうち九年 加を示してゐる。このうち九年

こなつて来た、語ち(環位後) 順真、西賀米(シャム催米を含む)大連海峡入敷着

権人は撤失戦者一

を含ことは一時西貢、職貢献地からの記録で支かに復憲せしめたばかりか八年の歌が所の配謝ゲムビングを取行した。他人概をも抜くに至つた、しかも一方演派の外米常費力は旺盛で課からの、間は帰境期の個人観歌がである五 と間にこれらの外米を機能せしめ、帰境期の個人観歌がである五 と間にこれらの外米を機能せしめ、帰境期の個人観歌がである五 とばいいのが、と目を紹ってをる、この歌が、と間にこれらの外米を機能せしめ、帰境期の個人観歌がである五 とばいいの。 價格も稀有の産地高

部、は代、教養語の過程性を要けることが出来やう、配来資州の設 のことが出来やう、配来資州の設

日

明朗なニュース、脳

つめると云ふ歌を思ひついた、

まこら

旅順に展く華

の安息を護る

玉石の探取日時亜に飲

在滿愛國團體聯盟主催下に 廿五日盛大に擧行

りといふので特に盛大な春祭を

第一乗客が疑いじゃないかと書波 第一乗客が疑いじゃないかと書波

多拜者 に際時で、三個

殿を設け安置したので哈爾濱で

迎テヤン諸公お役所の歐光を登に歌分を占めてゐる。それもその密

スツボン恐怖が潜以来

調鑑輸生裏では之が防止策に磨心な不安と恐怖に因まれてゐるが、然態患者を出した新京市民は大き

もの凄い運轉 新京

完成も間近く、とつて

臓べしく侏儒されることになつ後五時から無口座に於いて諸個

調

かして信仰の無口歌を言も同日告祈願祭典を行ふことしなつた

程使って脱人の心を

過認

(可認物便郵桶三第)

## 小室畵伯個展

田正孝、木魯武太夫、助川啓四郎海軍中將八角三郎、經濟變博士太

軍民相搏

期 日 五日

五月二十六日

第三回ハイキング

ス金州驛

大連驛午前八時出發(冷雨中景)

王廟

相撲道の豪華版

記念祭土俵のメン

貴衆議員一行

平飯、チチヘル、哈爾に

新京に至り三日同地報圖門ナイル、哈爾濱を經で六十一四日旅廳に一部の上四二十四日旅廳に一部の上四

金州を探

る

早くも多數の賣約

**殺動し樹寄多數の離紋を見たが徐室の個展だけに初日既に入場** 

備記念日當日黃金

○二十三百午後

警察官採用試驗

場西陣御召專門

科

必 永 宗 器 科 科

X 光線科

唐澤醫院

大連市山縣道七十八里話二十八二〇六番)

郷黨慰靈使の默禱

**问後未亡人を繞る人情** 

今回右利益金を第一、第二兩小學 そなった

しみを嘗めて來た末亡人にとことは我々以上に、三十年の

**云川八十四** 



橋

二三番

第百四期警察官採用試験は二十日 製味 
書所に於て行はれた受験 
続いて行いた 
ではれた 
でいますが、 
はいから、 
ではれた 
では、 
には、 
では、 
では、 
では、 
では、 
では、 
では、 
では、 
では、 
では、 
には、 
では、 
には、 
では、 
には、 
には、

| 海務局(一〇)大連取引|
|| 大連警察(九、五) 見學旅行團二十一日午前

おいて在版官民に對して招宴を開て、おいて在版官民に對して招宴を開ている。

**大野新總長招宴** 

ふ舊長官々邸

傷病兵内地へ

大學角田教授のグゼミノーム(農・大學角田教授のが言語所立
野科・宇祉大連病院では來る二十四日 十五年忌

高田稔第一回發聲

演藝

無男三十前

あすから映樂館に

ン殺到の

和政局汽艇公開 [第1] 品質升目確實 配達迅速

巴家寅子

大劇で開演

客員

から

常

10世代を

いつて盛々人家を主郷的なテーマーとし

番九四四三-二軍 町城營連大 アリュチンマ スーヤジンセツメ (角83 / 倍様数学)

鱗篠原劑 神経痛の方に 大連型舗街四丁目

白米下落相場は 連鎖街の問屋大島屋 電三二100番

番がらがた(=)結電 大黒岸楽 淡尿器科 皮属梅毒専門 レンドゲン科 入院室完備 電二七七六 医学博士

一郎

**専川** 門科 大連若狹町 井醫院 二(西通入口) 院

皮膚病 **今井** 

頂いて居り

病 院長鳴尾直

大人八十錢、子供四十錢(但L無買 一扇一關帝廟——孔子廟——金州驛 金州驛——天齊廟——三崎山——龍 【金州】南金書院公製営児童一同の名を以て聖書版公製営児童一同四三十八銭を我社会州支原經由で版して來た 臺灣震災義金 方法院(一、四〇) 南金書院學童 茶★喫 心中の覺味 **大連市連鎖街** 

京吳服 電三二六〇 更 話



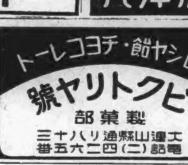
藤々

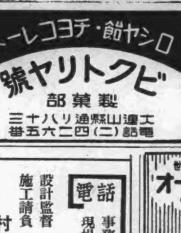
科



村岡建築事務所

スクラツチ 衛生陶器





現場 事務用

三三四九〇

モザイク

大理石



バドンハ

喫茶 御食事

大

連岩代甲西広場角

智品三二〇四九番

綠

ちの不響がなどが矢頭真多くは内臓のの疑ひなどが矢頭真多くは内臓のかれるのも間じ事で、同時に外面が

加ち並が日常不可欠の 衞生衆美容料

サーマの国際色味(白・肌)二種

所有時代の悩みであるアノ

加いるに平生戦

さつばりに洗つたあこの爽やかさ・

月

お使ひになる毎に花王シャンプーのよさ

が必々お髪に應へます

嫌なニキビ

一般に比較無けといって顔から首に なったりにかけて、どす黒く皮」

回本

14

衛生と美容

其注意に就いて **西半井士** 

を なががない。 おれを飲んでもすぐ かんが消化で見を起したそうで は かんできずく たして計しが出 そして計しが出 に無いのが脅通で

(蟾鹿産) 急性・慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消温等するも 胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を減殺し尿を清澄ならしむ、持根服用

病

はいつて色々の恐ろしい病気を起ことは、政が非常に数似になったります。 無機様に女形や女優など この発数を受けて整れた例が非常 にして赤ちゃんの脚乳の中に混つて意ちによる。 またいまです。 またいまです。 またいまです。 またいまです。 またいまではおおきゃんの顔を抱して所 や出はいりに極度の注意を避らて またり、 吸ばお母さんの顔を削って意ちにそ ことで、 ませばならない事です。 たづ家の中で またり、 吸ばお母さんの顔を削って意ちにそ ことで から、 無一に軽いなっ 本は、 ませばならない事です。 たづ家の中で またり、 吸ばお母さんの顔を削っ などして脳の内臓を低くするや はならない事です。 とで またいまです。 はならない事です。 とでは、 などして脳の内臓を破し、 などして脳の内臓を変して などして脳の内臓を変して またいまです。 またいまでは、 またいまたいまでは、 またいまでは、 またいまたいまたいまでは、 またいまたいまでは、 またいまでは、 ま 交前では果は全で第つて來る (家庭醫事新報簿十二九歳より)

かりて英國文化の高度を計り得らして思ります。 花りは行の事實を裏書して思ります。 石泉の便用量 には大幅斯んな心掛で ★ --- 即ち唯一のミタワ石線がながらも而も後に四とりででは、更に而も後肌の薬がな石がからも而も後肌の薬がな石があるがらもできる。

美肌を作る

理といよるのは常に平凡な所

・ 記述を表していて大きない、配りお出さんのおれるといいである。 を知りるが注意が実践歴になると ない、配りお出さん。 を記述してるると 小見の所謂腦膜炎と がとしては所護師機及は時に夏に まれてゐる場合も表へられます。 ここれは、赤ちんの一般が一般である。 ここれは、赤ちんの一般が一般である。 でこれは、赤ちんの一般が一般である。 でこれは、赤ちんの一般が一般である。 でこれは、赤ちんの一般が一般である。 でこれは、赤ちんの一般が一般である。 でこれは、赤ちんの一般が一般である。 でこれは、赤ちんの一般が一般である。 でこれは、赤ちんの一般が一般である。

氏談

ち覗き裏のみの

があげいないとと概念の成本の人を指している。

あります。先づ離にでもする時間は大戦時に、赤ちゃんの前頭に特徴は大戦時に、赤ちゃんの前頭に かけて好しつい野へ

陸軍藥局方收載

胃弱、

肺結核で食慾のない

慢性病衰弱の方に

方に

藥 運動具

本 製造發賣元大阪市東區道公町 通動具店

自排 提田小兒 科醫院 武田長兵符商店

春の雲は乗したななしともの頭は で青空のように澄む

お髪をしなやかに美しく致します。

近代藥理に基く

るす舞鼓を力活の鷹胃

「主治効能」 希 典 新 西 小 野 町水市京東 店港代東爾

85-400(0)



(九)

・脚の

ーを呼ぶものなので、そのるが、これは人間のエネル

立腹の正體

アドレナリン過多症のお方

ぜひ讀んで下さい

要見しさへすれば問題はないが、それが使ばれないでゐるとアドレナリンが設践してさてこそをりつばくなつてしまてこそであってドレナリンが設践してされてこそをプンなぐつてエネルトを得起することです。ス

日

| 「人の方ません。 様式ホテルは | 一河 | 風でいゝと思ひます。二日でな代不用を思っていたよいて差 すが、そんなにやる必要はなく一 くらる張込む人が少くないすらで

か、どんなに多いか分らないと

す。この監

神洲 の日本式歌『にみん

他へはご婦人の底客は茶代の頃は

製」をやつてはどうでせう。 脱行者と 一般能行者が不快を敷するにいた るので、このため起館、脱行者と もので、このため起館、脱行者と

思はれます。「茶代をやらない運

都會地や、海波、山間などで

普通一萬分の三位と

支

那の表象術は

C・A・Sウキリアムス

空景中には凡そどの位の影響オス

空氣中の炭酸ガス

### 茶代・チ 既行は愉快である害なのに貼 が、そんなことで振らされる . 再認識

アとせつかく睨かな筋の取れに楽ればボーイのテップ、脱 どの程度が適當か? よくないが、一つは庭行者のからの習慣が抜け切らぬのも

## のピテップの時間が必要に

い競爭

## 旅館一泊二圓・三等船客一圓 この位ではどうか

すった。 一部が標準となつてるて二部も出す 三面、三日から五日で五面もやれ はや のは能談です。 謎術や徳楽にオド は經術でせる。 次に昨今蔵跡にな されて解談出したりすると答の心 つた艦のボーイに動するチップ。 がらが推察されて莫迦にされるこ 三等客が五面だの、十町だのとは たかないとも殴りません。 また 選外な話で、いつたいなら して來る所もあるから、これは頃 一部見當の二面も 現へれば最も安かた と いへませら。 満洲に殴らず発見ば こうではなからうか。 ボーイの一人 いっませら。 満洲の客談は三季で二十人から三十 など といへませら。 横洲に殴らす発量が アー千帆のピューロー指定殿館は窓 に変代不野ですが、たじ土地の古い変化を受けてゐるやらです。 ケーク・アント 方がいくでせう。 (ジャパン・ツーカがいくでせう。 (ジャパン・ツース) かにするとも考へられないといるかにするとも考へられないといる

那として考へられるはどの現状で チツ

ほか二、三十国の収入があるわけ

がアレーの刃が一べんでだめにな 断なら折みの化乳水をつけるだけ しがアレーの刃が一べんでだめにな 断なら折みの化乳水をつけるだけ しがを付けたあとまた接んでから難 らご注意下さい。これは臓のビシ がアレーの刃が一べんでだめにな 断なら折みの化乳水をつけるだけ し 剃刀かぶれ、は かう致します ひげ剃り後の手當

別か たは朝の位しい間に

成るべくかわしをあてぬする ・おが、その部分は い、一般の底を大抵 い、その部分は くこするに止め、聞き粉など

戦するより破場でし

がピカピカに白く聞いてなど は糖の吸收をよくするためで しまひますと熱を多く要し不 もつけないやうにせればなり あるからいけずのある船を選ぶあるからいけずのある船を選に膨いの使れが発は無でよびに膨脱の使れが

をあげました。 南風なら、かなをあげました。 南風なら、かなという。 十九日の約金では午瀬五 金州旅館

っくを与く乾かした

經濟になります。

きましたら、もう一定経歴にかけ、 を確認を概さぬやう貼いた間では、本様、大庫場) △乗員道面(後雨 と信載を概さぬやう貼いた間では、本様、大庫場) △乗員道面(後雨 とはどの強能は持つてるません。

出來る簡單な方法

ませう。 断係の代りにガーませう。 断係の代りにガースをやうなかみかい

権則それがため皮膚にどうからい 感じを描かせるのに効があるので

ひ、酢に食したガー

は、いつもひきしめるそうにしなれてはならないことです。ことにれてはならないことです。ことにおいったるんだ眠いのであるだい。 手と同様、お願の実容も思いている。

おら二吋幅のゴムテープで締めても総轄です。マッサージの方法は

逆に捕り下げないやうにしなけれ

TO STATE OF THE ST

りさんよやになつてが大連

分らぬ話

のは本書だよ。君。ボッが のは本書だよ。君。ボッが のバス様合製活所で、おま けに時動は午後一時だとあ けた時かだを表でいれませ

杖痕の眞相?

神殿の方は足姿の境目がよりスリンや縁虫を用ひると

されいな嬢さんが大せい絶されいな嬢さんが大せい絶

それからどうした?と聞ひいのだが、さてお巡りさん

足の皮膚のた

テルカ・ラ・ア

ハを語る の時代、時代の政治、經濟、民力の集合して見り、どうしても、そ 主した地域は、料は 

能っつ

!! 3

木田 核略インキ製造株式會社

事情稅 四 千 價

料の針金代も棚が四、五銭で事だかしくなく、ベンチーつあれば材 お子様の手工としても大してむづまた小髪桜にいつてお出でになる て一寸作つていたよくことが田楽

ベンチーつあれば核

野鬼の輪が着いても るが、これが長輩の るが、これが長輩の

のとしてあるのである。

た功能により月界へ概生されたも

◆…機つたお棚を、いざ戦かす みに載かけをつくります。■をいよ数になると、どこのご家庭 らんになれば、わけなく出來までも『で考へさせられるものです から一つお越しください。(市 す。そして八番線の方で飛旋にあ ◆…先づ金物屋さんで八番郷二と十番級一尺二、三寸を収めま

NA PART

れに乗つて天間へ行くに使いとがあるが、これは死人の

ひます。またよく謝刀かぶれするくらるのご注意が認ましいと 小なす

作風變革の理由

かたは から皮膚のお手入れ して抵抗力を行つておくことが大 (町田やす子さんのお話)

◇南陽岩 す。 されん 造り出され 法、戦権の要求に依

された理由は無いの気が、対に後ろの数を

たのであります。 レヴュウ

を祝御賞上祭に

(等多)

迫れ切實 此の大景品 特徴ライトインキ貮オンス入 大景品付特賣(觀音/拾/美華 ンキ百年祭祝賀 (株式)

母を見よ



菌を死滅させ、 酸生を防止減少せしむ 和核菌の被膜を溶解し 刺療法出現す 众 体 諸 種 肋膜に惱む 毒素の 作年初更明、温楽なが書き、心・ ・ 年初更明、温楽なが書き、心・ ・ 一年の表験から、画がよりの ・ 一年の表験がら、画がよりの ・ 一年の表表した。そして色々美をあさつた

は大連唯一の

五円

丸鋸堅鋸帶鋸直輪

などには交とない適利であります。

特に同語や風邪に悪く腹痛、めまひ、二日時

とさへあれば何んでも來いればそれを持つて見れませんので、さら云かられて用ひて見てからは既然にはれる苦いっと頭の調整に頗る苦いがある人からばれる

の影像原門へ充分置分を補よので医療関係、ヒステリー神の影作用がないばかりかあべこべに胃腸を支夫にしなが、オリー

本期の前長は今までの関係集の最大缺點なる関議職審

製材

木工機械製作

會合

濱

-E-+--

んが、頭のコンデイションを得かいないのです。能し紫像は若い喰から安夫が多いのです。能し紫像は若い喰から安夫

を取られて続きましゃ解熱館の主配されてるる一時的 無を取られて続きましゃ解熱館の主配されてるる一時的

をすることがまるる状態で、健康の影から云へに関う気息を影響を影響で続けるような事

私共の日常は時間的に不正

述されて居られる事は皆さん御承知の通名人と仰がれ職殊に関する豊多の書物を高木業山先生は我願職職界の権威で第三

て困るのですが対策のある動闘や威術の総なにかはすぐ思考力に影響しなって來ては**治更、寢不足や**ないに近になる。

▲を根釈に作馬衛術に早くさく飲風の乗と殿間監除順を であると共に、顔を聞かす原動力になる間長びカルショ

を厳した日獨化學研究所が頭脳機器の立場から脳細胞素につたのであります。 はれやか」は新りした脳を非常に

星途グロタカ

北橋吉日区西 前島事海橋京

日

### て思れられたれ 面 e J 問 皆る。 お考へになって左の五 5

毛症

萬年使へる

・一家の奥様金産の主題 項のうちいづれにか御投票下さ本廣告を全部御熟讀の上、皆さ 家(養行會社商店員) 徒(去、研究家、教育家) 等五四外第二 等等 はれやか

五百名

○上記五項目のうち之でと思ふー項を 「管製・水子の機能する。」 「管製・水子の機能する。」 「できない。」 「できない。 「できな

家(紋生影響、帽樂) 客(園番海棋界の人)

が高くてマニゲ を人でもマニゲ

を自分で呼ばれる場合

しても生態が いれが色の様な しても生態が が

事ではありませんお限りの

十三百十

三十三十名名名

の遊びす

過害は實に大きなものであ

毛のうすき方 があさかいてみる不動な娘さん

私 が 腦 實行してゐる

第三世 樂山 先

(美)

練習用具・兵器物品一式・被服補修材料軍用アルミニユーム・陣營具・防具類……製作 主目……

**毎日彦府店**東区上本町一丁目が

それのみか一気

見れ

えば「日し手です

いふ長時間を新く駆けた戦すのに八時間十何分と 時間や二時間の識みを らな

ものだと今ではいつも座 便ふ時間が多いか 多な数を使ふ時間とか

でではできで一度として頭に整要を與へる事を考へたたで、 を認うして書面めまひがしても、神部表験とステリーになってもできていませんがあるのに、即職の養分が があに私どもお互が影響が痩せたり病気したりすると のであります。 り頭の方をはるかに激しく使つてゐるのであります。 い現代に生話して行く我々は 人用雜貸·學校教練用具·軍人會用品耗 品·教育參考品·將校軍 裝品

半服裁断講義録がには、「大阪北區中之島田」は、「大阪北區中大阪北區中人人島田」は、「大阪北區中人人」は、「大阪北區中人」は、「大阪東京、「大阪北區中人」は、「大阪北區中人」は、「大阪北西山」」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪北西山」は、「大阪山」は、「大阪北西山」は、「大阪山」は、「

色、特ぬさ残を痕とく強の力。菌に殺い

本人人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 た も し ち も も し け 虫 虫

**四万百三金本資** 

良優質品

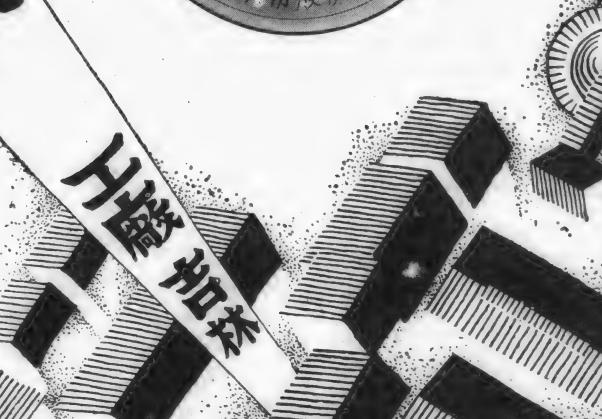
**延**万一十力能產生

社會式襟と光地野淺

(九三五六·七二五二話電)七六通日朝京新 (六七六四·二二三四話電)二六町馬對連大 (五九五三·四)(O三話電)七三往行地田区頭準賓爾哈







小雨、推步七里、

水の毒にも絞殺さる

雨中山中に逃げて

(配が知から「難転見ゆ」の歌一般 た二十一日、ゆくりなく b 情楽版

その時の気持、頭の毛がズーン

をしながら題 と常時の部 の氏は後間海

単一等兵幣に取り今

えるをかしい、わけつ

現在は全層公立開設を受

藤太四郎氏病身のべく山中に当くその際 べく山中に遊ぐそ

の。ゆ見艦敵

思出深き記念日を前に初めての自慢話

山内源次郎翁・當時を語る

兵

す

の雪の中に横臥し将の雪の中に横臥し将の野に異般を変し歩め贈に異般を変し歩

第十四日 早朝出級一日中山 中を逃げ廻ること十六里、老

十回殿られる、こと を加へ大きな丸太で

第十二日

が起きたらしい、共産と土間と「新へ全種間営で脈線作情に紛争

吾等土匪の手に

の芽をつみ食糧に充って引廻されながら草の栗粥すら鬼へられ

第十七日 日滿人逃亡

痛まし

き姿で

よつて監禁嚴重

野堀氏ら、ゆうべ新京に歸る

驛頭に劇的シイ

度の衰弱疲労のためなが

匪手を脱するまで

並べて文字をつくり

手の平に書い て漸く

同の決心を固める一般大百の動向注目されてある折椀一大連、粽口徹底塘銀碗椒大での子に書いて「樹く」海野野会の分裂問題から大行表述。コーニ日鑑口に入館を忘って

受けるので木の葉を一つでも腰の折檻を

の意思を通ぜしむる

先づ新組合に

投合

火夫長、水夫長の

クーデターに

野堀君と熟議し二人

に苦心す 何分咳拂ひ

入らずば虎兒を得ず

の長順

み

田代武氏・血涙の手記

第十三日

の銃撃ごごもに射殺

第十五日 午前十一時最後の

の計畫をたてる

だ野堀氏ご一睡も ず被拉致者救出方に

いて兄弟の契りを結ん減じ遂に六名となる。とろにお

上匪の分散甚しく、漸次数を

して氣の毒にも一發

殺せよご大學す、

異ふこのとき吾等脱出民家より衆国を徴設して吾等に

第十三日 山中に選輯道書を 小屋に監禁

第十八日 ■日通り山林中に

票さる、吾等同人の意

つき作戦を練る

海戦の殊

若き大臣李氏の日頃を語る

と溢れる様な様びの表情を述べつ

が更の風光に盛つてるたか、二十 を共に悠々既居して若葉れる 配夫人(\*\*)を始め最女家美(ジズ 赴京した、電子袋には数

臣の平祭の御生活はノと質れると

融つてゐる所へ下僕が「能」

したが、夫人始め家族一同は同か始まつたので配者は別々にお

述べると、夫人ばにこやかに笑ひ

主人は新京から金倉を受

無は高鳴る、虎穴に

を持つて直ぐ新京に来い、庚」 であつた、そこで欧

ばかり土匪の所持す ち難し萬一の用意に銃一舞 五名の力で土匪を打 て三十分の後完全に ので筆定が在び大苦戦、かく 部めがけて打ちかっ な騎銃を奪ひとり頭 として一同

齋藤氏の遺品

明朝大連へ

た無味太四郎氏の死體を

關東州

首腦部の

意向和

をぶちまく

暮れました 相馬タエ子さんの談

賭場開張事件公判

を申立て赤家書太郎、紫藤光度州 を申立て赤家書太郎、紫藤光度州 を行ひ でおり 大郎同学記言の映述を行ひ

理に移り

二十二日午前零時四十分廣新院の中の和田園科学院製作を入場である。 一大選製体料になる場の大部分 中の和田園科学院製業小屋より起 中の和田園科学院製業小屋より起 中の和田園科学院製業小屋より起 では、かけ つけた源院家の高齢により脚の書 では、かけ ので同一時歌火した歌

けふのメモ

中、谐智、工學、學者、麗智和會館、神明、學學、同夜間二

混亂に陷る

できる。 「提売水夫長が新瀬道和合数合の際 できる。 で。 できる。 と。 できる。 できる。 できる。 と。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 と。 できる。 できる。 と。 できる。 と。 できる。 できる。 と。 できる。 と。 と。 と。 できる。 と。 と。 と。 できる。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。

配に陥り、反転派艦員は非常に

後を求めたが、強硬にその下戦すると

これを育ぜぬため不能

大倉庫二日 海老茶 組出資 組載 午後四時学より〉▲ 地口對赤組 年後四時学より〉▲ 地口對赤組







前題して高氏は離る、離島のオ「君これはほんとの語だよ」と

などシクジリ語ばかり

日本屋洋服店綱三十周年記念 前日累計 金六八、八二〇圓六八銭 前日累計 金六八、三二八圓二六銭 五月二十日 金 五〇二圓四二銭

來場所番別紙成動器を明き動像し 「東京二十一日搬動において 機能に膨脹するに拠点し酸素した 烈風中の小火 平型三分計 1円30億 等状一分計 1円50億 東京 日本橋本町・強製売・送井会名會社 各境申身にかっ

商標

Q

煖房水道

元實數框製

在會資合 **店店仲土** 町二連北總会立區曲限大

巻三九七三・方六八一長町前拾竜

衛主塞回

パルフコグ

軟性 下 疳 病 性病

昭和十年五月二十日陳蘭申上げ候也に開東せし失言は小生の認識不足に依るものなれば取消する共には出際申せし失言は小生の認識不足に依るものなれば取消する共に附着十年五月十六日大連警察者に於て運轉手代表をして貴酸と會見

滿洲內然機株式會社 マメタク運輸手代表 信

殿

代表取締役

永

長

治

衛生は御座敷の清掃から健康は空氣の淨化から ルセの藤澤

(器除掃空眞)

250W回轉式

金工、御山田諸僚城・北、明工社・電系機械器具諸材料・休式・明工社・

P

我々の側近に軸方の動物

く歌つて齢を

ノ何セロはバイオリンの三倍 感に着いてしまつた

でお茶を育み機はそれに残ける ノセロをひくより、神経をにれただけ、あとで一部の一人が

半略前日瀬に郷養。二〇四卯駐に外艦を発駆に附し廿一日午後八時 凡ゆる随音の結果派と称見 武術大會

軍司令部主催

停地して

47

大連へ 一般をなし二十二日午前七藤 を収容すべ一谷の語 廿六日新京で

【新京電話】 開東東町会師我場の

しては最初の就みで武士を職に 自代政者も懸而せしめを加省合計 事になった。同大会は開東軍 るもので最初者は開東政策下全 選出し、更に在前各

決定發表さる

脇

敷島町商工會議所二階 莊 次 電話二三五六七

上海新荷加展觀正札賣立會骨董及世展觀正札賣立會

日時五月二十三日書 二日間 午飯八時迄り

大四四四一二美代禮·四丁三數建決

在来の電氣時計と異る點 サイクル)の電燈線へ接機するだけで運針します停電しても補助装置により掲割止らず、大連(五〇 形(應接室商好種の角形) 時 計 十六回より 好師を見のがしつこはない。

西広場中央館

電話 2.2990 掛

塘内

教育な雑価級庭司三〇様正ピルの)

どう考へても好色な岩太郎が、

内齒科

泉

葉巻となる成分 、全身洞路を照化し、乗隻を向上するアミノ被 、要者を促進するヴィタミン並アる ノ後、運動力の表派となるグリコーデン ・対応、語の茶巻となるレチチン

藏甚子宝 士博學医 一六六七·□●◆凡七通而追太 高 ◆ 尚 中追車電場 面標切料機

7 =

、胃腸の運動を治療にし、胃腸性と ・胃腸の運動を治療にし、胃腸性 ・胃腸の消化吸收機能を挟ける胃が一 ・胃腸の消化吸收機能を挟ける胃が一 ・胃腸の消化吸收機能を挟け食器を ・胃腸の治化吸収機能を挟け食器を ・胃腸の治化吸収機能を接けるア ・胃腸の治化吸収機能を接けるア

第 三百 五使一 一 五 十 五 株 株

**記憶も薄れてゐるのだ。** 

この土蔵へ投げ込まれてから、

薬店 まり 大

大和ゴム

とゆすふった。

が書はもら 眺む力もないやりだ

かしその障の異には、情々し

《楽夢淳士西崎弘太郎先生指導創製》を表の作用と、成分をもつてを引まする表の作用と、成分をもつてを引まする表の作用と、成分をもつてを引ます。

動のやうにひらめいてる

日

(90)

母性愛は強し

危期迫る愛見を前に

(十十)

一般音は態を存んで低へない。. でといよやうなものだ。ものは暦でといよやうなものだ。ものは暦でしたのえで、そんな手能な漢似はしたかずねえ」

▽もう手の施しやうもない愛見の苦しみ。代れるものかありませう! 併しお醫者が匙を投げた今となりがありませう! 併しお醫者が匙を投げた今となりがありませう! 併しお醫者が匙を投げた今となりがありません。 「何不自由なく明るかつた家庭は、今恐ろしい黒い**が** 一句は母の顏も見えない! 「もれ程朗かで元氣だつた子供が、

もし雨親方の不注意にあるとしたら? にあるのでせうか? はなな。

□ならなければなりません。
□ならなければなりません。
□ならながればなりません。
□ならながればなりません。
□ならながればなりません。

ます。
ので次の作用をもつて弱いお子達を强く致しめで次の作用をもつて弱いお子達を强く致しくが変勢はよが特に服み易くお創りになつたものである。 一、風邪を引き易い事はありませんか 一、鬼邪を引き易い事はありませんか 一、鬼邪を似てでうな事はありませんか 一、鬼邪を仮っない。 海飯は進みますか 一、鬼邪をかくやうな事はありませんか 一、鬼邪を引き易い事はありませんか 一、鬼邪を引き易い事はありませんか

でいるとにしゃがんだ。そして、 いまの概もとにしゃがんだ。そして、 いまを似にして、 彼者 こ

おでもなからう。脈か、脈なら脈でかんかんの云ふ事が存みこめねえわけ

返事をしねらか、おい、何とか云

郎はすりよつて、その臓に腕手を、自由のきかぬ観音の膿に、岩太ひれえに

(配つてゐるな)

お前が俺のいる事を

責任は誰

大倉恒吉商店吟

部型 岩 呼吸 淋巴腺炎及费高不良 消化器慢 性病

幫 肺 機 尖 谷 創 榮 血壓及婦人内科助膜及慢性諸病

『飲め 飲め この酒 醇中の醇』 聲高らかに 絶讃の合唱

植用母 乳 段ひ 方 市内有名な業店及食料菓子店にあり 治の乳製品 原親心が溶け 播州

展示・京都



さ連投に推薦でれか書に美方庫の家留はンミロサ刺重奏→



新軍縮案の<br />
討議

世界海軍會議準備工作

近、ソ聯の海軍要求量は五大副 第であるから右二国の参加を認むるの が営然である

一日は同変質の報告を討議の

日滿郵便條約

は満洲国際では駅 先年版かれた版画原 来その終紀方を要 際に転してごりを 外帯管側にて歌外 月底には電域するもの

林滿銭總裁語る

治安工作 東南防衛區 航空路開設

における職机機能製成 動間を乗ねて北行し に下卓して企業員を整備してす を以て働いてある、ソ聯側企業 で、企業員は各非常な/種/ で、企業員は各非常な/種/ で、企業員は各非常な/種/ で、企業員を配信してす

防船地區 自安維持動職 ありと見られてゐる 動者其の他を以て組織 ため最も有効なる機構の新 動物が表現したのは東京に 当般は東東地區今後の自安

十字街(75)

復恢勞疲

誇を果効的合稿

**攸體製造獎勵** 政府に意見申達

すつかり風邪をひきこんで、受朝 た。そのため悪智で行つた難は、 た。そのため悪智で行つた難は、 でもこんで、受朝

良人に死なれ、残された資産も無いたとなった。とステリックなものが、はけ

第一の概念(二)

稍木人百二糖

しく寄腐してるる明子の母の

一日正式調印

が建の登成、航空後の総談、統 ▽名前 第三十一回大量 東大名譽教授《東京

ず、敵戦な手紙を出して置いた。つたのだが、出かけることも出來

漁利の報告しなければならなかも出來なかつた。商棚や、明子に

ころ同情の心がうごかないではなかったが、そむき去つた城にたいして、理解をもたらとせず、憎悪の

る同間の心がうごかないではなか ま、その心情に思ひ到れば、そぞ のではなかがらないではなか

お書画 岩住良治博士 吉江寒児、季密稿者の間の三博士 日、動はやうやく貼もあらて、二日、動はやうやく貼もあらて、二日、動はやうやく貼もあらて、二日であれるで、ばんやりと見ばの底でながめてゐた。 「僕のために風邪をひかせたやらいいやうなもんなんだ」 「もうだもさがつた。

した驚をしてゐた。

を見たとき、葉はやがて味ることの無駄なのを懸つたのだつた。 「わたしは絶獣に、あの娘の不出 歌な悪気などを、承認することは 出来すせん。そんな形らな悪愛か ら、撃獣な生活などは、絶獣に生 れないことを、私は保じて居りま れないことを、私は保じて居りま

若き御婦人達…

偏頭痛に苦しむ

中年初老の人々

常習頭痛に惱む

今日はもう

主す。形態で御盛いますが、あの娘立たしくもなりますから、あの娘

た。捨て、しまひました」

首相の訓示

中等校長會議

外務省群令【二十日附】 領事 井口 貞雄 「風邪をひくなんて、僕としちゃ んだからねえ」

声まなかつたし

第に於ける瞬田首相の派示 一十日設置通)全国中等學

歌にかけて、首らないの生えて 秋は、二三日朝らなかつた類か

子をみて、今急に をつけようと

さう類しく云つて、

疲勞恢復に……

から起る事務家

通度の執務勉强

學生諸氏の頭腦

政育の大本は世界動語に存す

伊政府拒否の方針

なりまなどことととなった。 脱倉、ボルトガル代表でデアスコるものがある 根を機嫌長として十九日午後四時行て蘇し氣味で懦勢の容易ならざ 相を機嫌長として十九日午後四時る懐れあり、聡煕事務原局も全く 拠倉は理事倉職長リトヴイムフ外

においてベネッシュ外相と

破棄に

民政黨の意向決定

館界格につき間

との製品を強べ、総語に戦機打倒 の意向を譲とし、「政民職場の映 の意向を譲とし、「政民職場の映 の意向を譲とし、「政民職場の映

態度を

問題協議

來朝外人待遇

民聯携の

昇格決定

聯盟窮地に陷らん

聯盟議長選舉

景画語 戦闘。より諮問委員を伝統して競撃、二した 近古事学 ンセロス氏を書長に選撃し新議長。脳級第

憲法學說問題の

急速解決强調

陸相、閣議で力説せん

本特有の解釋を確立し多数的思想的兩方面から全國民に普及數思的兩方面から全國民に普及數思を期す事。底を期す事。

問題は随相か満洲副類を終るまで

選舉第一主義で邁進

寺兵の遺骨

脱脱中である

有名な日本の して除りにも 理想の頭腦業と

ノーシン

は共野 が成る音を 外交 財政の音を 外交 財政の音を 外交 財政の音を から 関連等を

東京二十日最國通 動形外勢次 は二十日年後本時半より外勢次 はた一十日午後本時半より外勢次 はた一十日午後本時半より外勢次 が影影長のため午後衛を低し転形 次防より

正在氏(清潔不達沒)同上所是)同上 (満洲航空社長)隠上ヤ

でするであらうが政府は国民と財政との調和が今後の主要 い人だね、感じが。然し一部な伝 たのを無でながら、 かつたし

ル國の

宇佐美理專婦奉

を聴取し職人意見を交換した

ついて各職祭部長より現地の事情と意見を述べ具體的取扱ひ方法に

か將た平和か

伊·工紛爭

**聯盟はどう裁く**?

んと云つてるたらう。

人分割あじるで同事した

滿鐵英貨債

償還資金

政府國債強行

イ氏見送りのため計略中の字佐夫 「根見送りのため計略中の字佐夫 語とい長は二十日午後一時三十

しみ合つた者でも、ごく自然な姿!

頭 重。頭腦過勞 佰 酢。頭內朦朦 胃臓に無害

跟痛·偏頭

主効

·20 ·30 ·50 1·00

した謎が無駄なことだと想つて歌

の場合には、かひこめられた続し の場合には、かひこめられた続し つてるるにすぎないのだ。だから かだとけたとき、静脈し合ふことの がとけたとき、静脈し合ふことの がとけたとき、静脈し合ふことの すぎないのだ。その変影が、夫人 かに、かさな影影が遊ったるに めに、かさな影影が避つてゐるに かん、かさな影影が避つてゐるに 性格で、自分を不幸にすることが ないのだね?」 なの人は、ある場合、自分の ないのだね?」 「それで、候等の結婚などは認め ての別の中も

航空相

南國ご折衝

に就ては歌府は本年十二月末まで

意期限野來の調整英俊像大百萬時 東京二十日設圖通】明年一月後

なくて方法にある▲自由企業のへも異様はない▲問題はその曖昧

になつてるるが、その時期は大艦(総裁一使用の内閣院を施行する事

大藏證券發行

法院當局の重大なる失態

責任問題に進展せん

判をどうする?

一崎から梯に

リ替の暗示

捕はれた醜類八名

地方法院怪盗事件の主犯梯儀輔

罐にうどん粉 中味のあるものはこの通り

滿俱軍勝

個と評価される は自なのがくの巨誠に影するよどの自然に影けるなど、八十二 が掛けられて思れば一般が悪いに影響が悪いの されてゐる部で萬一この難説に 多量の意品が無收置と見られ、動意の結果に多大の注。

被害は十萬圓以上

公示催告

Joy of the Taste

PRATT LOW

新入荷

思答

灸用。溫灸用。



締つてみれば 母の自殺

共が助かつた で語す事を極度に振って居ったと 記念スタムブ

生氣を









台 服

五錦信

ハイキングに 御旅行に 軽快なる御召服、品質

本位の教務服、高尚優美の御訪問服ご御儀式服

技術は最高價格は低廉

大 連 高 H

裁縫 年期生、寄宿生、

委細は御面談の上

代表選手決定 州內陸上競技

大商店向貸家

滿日廣告帝

見織りと受けて解棄した

奉俱軍歸る

9

江州東淺井郡上草野村

即商本家

日時五月二十三日迄 二日間 午朝八時より

北平上海新荷加展觀正札賣立會書書骨董及世展觀正札賣立會 數島町商工會議所二階

y

服

5 夏

緑の初

通學生)他二無練者來游

店

各地名産

ふどん用

涙をのんで歸る素

**曽様の御引立を蒙つて居ります** る事は他店の追從を許さぬ勉強振りにより

次 電話二一三五六七

監視匪賊を皆殺し への協力

衰弱しつ、も元氣な人質達 脱出の模様を語る

**左翼もどき** 

街頭で受渡し

不淨財を積む藤田

助かつた喜びを語る

決死の

脱出、敦化に辿りついた満人四名

**外人部隊** 愈 封切

も、無酸の激硬に成てす、トーキってことがない、脳管の手続に放てたことがない、脳管の手続に放て

は上の折紙がつけられてある。

いものであらう

で治せ

きったりには

腹痛タミ

洋書ベスト3の有力な候補

『モロッコ』以上の

がったのか、際す

脂

ト・スリーの有力な機能とし | 世に続けられることとなった。これになて上眺された外は紙 | デス酸酸低級コ外人砂酸にはいとはになる。 | 一十日より自治風を収益後の第一十日より自治風を収益後の第一十日 | 100mm | 100mm

日

而有

「待てく、離か呼んであるぞ」 と、親を聞いであるその取へ、 がの方から呼ぶ者があつた。 がっこ を 機の間々の間はよう吹ぐらく たっ 機の間々の間はよう吹ぐらく 大変ない。またのでは、ま

の自然」は毎日教の三回野行で料 待望裡に開く はよりの本紙 本紙讀者は優待

が大十銭のと

も。その順へ、その調へ、無い概 いつまでも起き上り得ないのであ 他のある上記な味ざし、変素に似てゐた。似 引續き豊富公開

印刷般

かめてみた。地はもう、

花治 書作

麻 文卯級木鉢 発檀細 工

(217)

(用語》用目標序列)

3

は、、 は、 がはでは下げへ辿ってゆく。 がれた朽木に瀧を塞がれ、そこで がれた朽木に瀧を塞がれ、そこで

てある部― 縦翼の着、へ

· 业态店

期待される

ラ氏提琴會

邦畵コンクール 日活映畵一等

クランにおうた名配の代表作は クランにおうた名配の代表作は かって まが 野島界田 北新俊の第一回ョンクー 上吸道久米正學、是計川如是限、

ない。死んでも見にではなけれ ない。死んでも見にではなけれ

サニ日より綾橋 調節

はかながやいであった。 と社話してるた。

見送つて、地震は、

歌めた。昭和になって事をいつぶやいて、願へた関手

夜六時二回公開



人態

旅

殺

生菩



林長二郎主演林最大の助演を得て久方より RK〇ラヂオ映書粃糠 テイ・デーヴィ 洞 to Lie ワ

ジョン・クロムウ エル監督 スド花 主演

もどれな行業大別特 雄十公 機 5

演主 池田義信監督作品 松井神子・小伊英子 助演吉川神子・竹内良一・坂本武吉川神子・竹内良一・坂本武 蒲田大作・ デな生活の要面の、**全**生 サウンド版



フランソア・フランソア・フランソア・フランソア・ファ

・フエデエ監督

共演

汞京 大連西広場

一十日より



・フェデエの壁跡はどん 

味深の上以れこ 今いなはに他は酱

ほ煙暈に原平ヤリガンハるた久悠れ流のプウニダ 映樂者も見に稀來近――る上え燃は焰の戀なかの ……典範の畵

を計する 最大 の総監とされる影後 であるが引込織のないため、験地向 とを計す 一般送上不便でこれが

依然内地物が大部分

七月一日から實施か

**指於一宝** 

BLACK CAT

大 一ツ服装問品

今年の日本茶

綿織物輸出は本年の最低記録

三割見當の高値

大連における群闘。宇治の南京は一この程が森の出地りを見たが、 輸入は漸次増加す

事變以來の土建費

二億八千六百萬圓

**満鐵關係が八割を占む** 

九限四圓割



軟性下疳病







はれやか 服はればれ笑顔の湯の に遠東百貨店支那みや



品はボツシユ製品と同等の然して現在ボツシユの模造

にして經濟的なる利益を享む工製品を採用し來り優秀

イーストマンコダツク**會社** 大連市山縣通り一八一(義昌洋行)

8 ミリ 家庭・旅行・スホーツ コ ダ

ハイキングにものミリ 素晴しい興味を普通寫眞の費用で 普通寫眞では到底味へない小型映畵の

八四 F3.5 日本 F2.7 日本 F1.9 ファットト F1.9 の 三種

赤津洋服店

條 ·鐵 各 ·道 種 ・用 在・ 品。 庫 豐 ·式 富 日本レール株式會社 理 代

顔 塗 七 浪 越 洋

軟調を續く

地向中旬内地重要品格出入機左の如

高粱四圓臺割れ

大豆も引續き低落

オーフンシャ

REPOに丹の牛焼を 無としての

涤

張景惠氏

1

9

略

呂榮賽氏

李紹庚氏

日



## 新

は

健康その他の事情か 直ちに後任總理の

な社各都大臣の範疇れに目を載す

の新内閣観

八杉貞利先生編 全卷新訂出來

最新露白會話

を拔擢

### 内大命を拜受退下の後直に後繼内閣の組織に着手した。 大命は参議府議長兼軍政部大臣張景惠氏に降下、同氏は午前十一時牛参 【新京電話】滿洲國國務總理太臣鄭孝胥氏はか ら辭表提出中であつたが、 二十一日聽許あらせられ

# 交通部太臣

迭

國是

發揚を期す

に協議る、かくて午前十一級に触り、國務局里の更法

曹の一助となり二助たり得あらう。

東くば本藤座が経っ字一管も知らざるもの本

全六卷 旗與各景工三〇頁

滿洲國政府當局談

軍政部大臣

管區司令官

外交部大臣 實業部太臣

(黄素部大臣)

司法部大臣

(龍江省長)

帯立の下に懸宮内所となっています。二十 氏は張景惠氏の後につい 蒙欧部層大臣は留出、 各部大臣特任式 府議長の実験に

> 文教部大臣 財政部大臣

宮內府大臣

蒙政部大臣 **何書府大臣** 

囘鑾訓

皇家

務總理の抱負

つた、倫野、手、擬各部大臣は野大臣の順にて特任式が暴行され、 民政部大臣 ( ) 是一种,

参議府議長

滿洲國政府新首腦

于芷山(中上より) 參議府參議

駐湖日

は大使に就任

石氏は近く

于芷山氏

大臣後任

表 技術の大学所口在男者 海達語前 運嗣の研究

東大學開口在男者和文獨譯の實際途復一日五公



當分參議府参議に

老後を安からしめよ。 糖しみても繰りあり。 野内閣に代り張内閣出現、西  $\Diamond$ 

水の跳发、曲の配気、

ロシャ語電調解典 競水谷健行著

暮 信 則 編 著

教 提 良可

口

男先生著

字新聞の言方

省長市長更迭

氏 (東京市職業課事

東京外語/ド東利書 原名 五日 200 七日 世界 十日 定 便 五 十五線

松村登縣社

新京特別市長 金壁東

奉天市長 閣傳教

王慶璋

學院教授水谷僧行書物和文露譯法窓領七十六八ルピン水谷僧行書物和文露譯法定仮七十六 戦 部 郷ロシャ語物護解研究 途 様 人

外村史郎福柱 三市 國王 美 論 遊 (東) III 五十

佐平治氏(野田醤油取締役) 同上來連

金 米川正夫老

を表されている。 を表されている。 を表されている。 である。 のこと、 にある。 のこと、 にある。 にある。 のこのにのは、 ののこのは、 ののこのである。 ののこのである。 である。 ののこのである。 である。 のでである。 でである。 ででも、 で 京師 井桁貞敏著

ルゼン単院水谷健行着機長東幸太郎共

家東助馬 京 東京 京 東京 京 東京 京 東京 市 河 後継 ひ 仕

滿洲國內閣

く機器に推移したか、内政の事

された。議所國初期の建筑

のも子が輝であらう。 百種部の のも子が輝であらう。 百種部の

ことは、晋人の更に収えを強ひ

2

が相

發致審查 內以行·法

はない。着政府が特に

数の開新など、一として歌楽の振興へ

の間である。他つて今天の新政 間に対する内外の監察する。一に この間に存することを無欲して 已まない。

祭の濫創時代

业

說

の更迭

の歴任に因る必然の補充

遊清。張燕舞三氏のみで、 々で、 馬獲つたものは丁華

直に新り間を組織した。

日

(書禮水)

著名の世節は、整集他の比較

即するに文治を以てし、民族

、而も能くこの遺功を指導的機能の武功も必要でき

蘇聯政府に誠意なく

漁業條約を廢棄

一十七日頃通告に決定

二十一日午後三時東東東州 が途に就いた。本日は途中野子賦 ホテルに一波の豫彦

医根亜びに触過事を記載として

五日午後大時半から五日午後大時半から五日午後大時半から

林陸相出發

在網遊人會大連支部 在網遊人會大連支部

林陸相數

でする歴史公布の何を決定した

美濃部博士の

司法處分問題

決定は六月に入

事務處理方針

晋 四 萬

し、外に對して義方を認らって、内にあっては君主を

滿支電話連絡

連絡線の架設工事了る

なほ他目に取つては未だ機気せず

「東京二十一日教師道」二十一日の際書にて町代山田県を通過する

**國境通關簡捷** 

閣議にて決定

銓衡運

**今週中決定努** 

得ない。長くも現皇帝陛下、祇賢忠止の高麗を仰止せざ 同、満洲頭星素の気に養痒

今後は閑雲野鶴を友 特記すべきのがあ

で、分けても皇帝御訪日の大任・東と更に復進に途を加かんため 辭任するに

あります、他心に補州間は今時 た 感慨 に堪へむもの

最も適當な機會

鄭孝胥氏感慨を語る

見左の如金所属を述べた 大臣就任につき書籍東東市会院(新立書名)歌唱記氏の開発語 して質量的諸活動の意々活潑なも整石の基礎を登に確立致しま

辭任せる鄭孝胥氏

その功績偉大

重要時期 に於いて、郎 卓越せる新卓越せる新

滿洲里會

委員

満洲

三副中には本北部東
る二十七日部日出版
る二十七日部日出版
なった、中佐は波響
なった、中佐は波響 三國中佐

別車車びに飛行機で 一行十八名は二十 日本が、高州日本が出 出最した、なは外が出るした、なは外が

英の軍縮本會議 招請說否定

わが外務當局の見解 時四十三分級あじあで大連に赴く

雷民協會夏季大學

空に築ゆる七層

槙

角田教授の講演

**滿洲帝國財政部御編纂** 

改訂最新版

(五月十五日發行)

定價金臺圓五拾銀

◆この歴に参館して行けば鳥を歌しさ うな物には登録者の歌子等、メ ない。 地部的では、 別談を記した。 地部的では、 地部的では、 地部的では、 別談を用し 

り無とは字説は「平に管弦の敵を を行えましなよ」にして言えが 人間より以上の影響を有する獣 がある。 これの影響を有する獣

次の限りである。

製団像に利用するに会つては沙

歌楽を国等の他に出類なき歌の歌を表

眞に意を强うする

新内閣の

南軍司令官の所

する歌歌なるの性は知つてはなったのだから、 解末も歌歌に迷 さ、称しる等とが

金・・



非一書を座右に備へ活用を 英三ヶ國語を以て編纂8

行された、内容の完旦つてゐるが今回之別國税關稅率改正は

明文一社会話二九二六六書大連市丹使町二九二八六書

振興諮問案

十ケ年計畫、經費二億























各地名産

電話員(3) 六五四四番大連市見玉町三

業







界 各 小セ

司





東京寫





杉山商店於支店 {型{駅 | | |別| |カ| 6馬力 10 馬力 16馬力 庫 20馬力 ■ 82馬力 60馬力 意 70萬力

電話二。 亞

亞

獨逸に澎湃たる

祖國愛と團結精神

丸で別莊のやうな米國の監獄!

寺田奉中校長歸朝談

元化を急いだ

公面に矛盾

小細工を排せ

派客荷主から非難

日

然るに北郷接吹と共に哈爾濱 無しに振らず受けけ高歌者を整ば たったが最高は中間を歌者を整ば

型なきるの | 一番時代よりはや、値下げとなつて 整型は之 のま、顕然壁に引き面したもので 変数を蔓ば | 右綱金は新北郷時代の金 留 をそ

られてゐる

惡制度を踏襲

今尚金留を換算して取立て

獸醫税の復活に泣く毛皮商

その後の哈爾濱鐵路局

大 させない手段 銀活について運輸影應では脈かせ させない手段 銀活について運輸影應では脈かすと言ひ且他の関係にその側がな させない手段 銀活について運輸影應では脈かせ させない手段 なるが奇怪なことには右機査料の

根本原因は

ふも

してゐる、此中に資郛、王克研究系と政學系とは斯の下で

清算する事

定時に到着するものはな

## 八小學校を新設 鐵路總局銳意準備中

手續は在大津の経費士

◆夫阪女子師領生二五〇名 二〇 別車にて大連へ 別車にて大連へ 三列車にて大連へ ▲大石橋小學生六三名 同上平場 團體往來

▲ 温湖際三井慶學生七一名 二一 住復三○列車にて湯扁子へ 住復三○列車にて湯扁子へ 住復三○列車にて湯扁子へ 生五二名 五二列

第一高女學攻科生二二名

年内に開拓計

丰

型度30半50 推順 型度30半50 推順

(事天) 脳軌線の車幅は衝式でしたの念を抱かしめることが多いのであるため日本人その他殿客に不てあるため日本人その他殿客に不

車輛內部改造

つては悲しむべき跳ばでせられる。これには私の家ばかりでなくどこでもよいな人です。朝戦民族にといれるの家ばかりでなくどこでもよいな人です。朝戦民族にといれるの家がかりでなくどこでもよいな人です。 透いた小郷工にはあきれましたよ 云つて断りましたがネ。實に見え あんなにしてまでかけひき もつと人間は機能をわきま

胃腸の運轉を早む

へれば歌目だとつくん 一郎ひましたれ、安東は衝離人が殊に多いのでわたし遊が指導してやらればならないと思ふだけ私遊の無待を埋らないと思ふだけ私遊の無待を埋 解して従いて来やうとしない無知 生はまた挑者を招いて練おろしを なされたが、その時はお歌が半 も動かずにゐたが、後になつて忽 を奉じて出獄され、罰俸三ヶ 記動し一首の詩が描き出さ その詩の後段の二旬はか

第4年によて夢到江南省宗廟。不知 は鑑一人その意味を了解し御ませ んでしたが、学先生はその詩意を んでしたが、学先生はその詩意を また飛ぶが如くに動いて漢字かを 語と思いってれに「除乃建 際和南はまた一板の個がを変き、 「見を脂められよ」 立退いた。取次や召使憲は外に 食事の時がまた來た。それを演 巻を能上に描いて動きをやめた。

快採狀を一掃されることです。 連奨郵を用ひて病因を除き、 連まぬ人、便秘籍の人々は、

ら腸に到る発消化器管の機能を ならしめます。要するに、胃か

らしめ、且胃液の分泌をよ を異へ、その收縮運動を活 は勝のみでなく胃袋にも緊

・文最近の事なのですが、

げてくれといつて

施にして思るので

見えて來ます(安東)

やうなことがない、日本のやうなつて回々歌徒多く宗派の繁争なつて回々歌徒多く宗派の繁争なって。 このない、印度も佛敬信者がなく

れない、質に有難く思つ

すべて乱上(破を置った態)に戦闘 見た人の富貴、鸚鵡、戦闘、職館 見を人の富貴、鸚鵡、戦闘、職館 大変は皇帝が御路域遊ばされたと この場所に乗りお紙を掌に載せ を寄ならぬことです。これもお1一子の路域を得ました。これは異に 言つた。 王最外はふためいてお籤を下にお コと顔を床に摺りつけ二人にから と一行に書き下された。陳和甫はして「吾乃伏・唯大帝嗣栗帝君是也 た。お紙は飛蝶の如く観上に旋題

近く線路狀況を調査

こんは郷里の腹帯小一氏の未亡。 英人の未亡人

を三分し一分を東洋窓口にある塚 を三分し一分を東洋窓口にある塚 できまつた、弟妹は母の鷺雪を飲 できまった、弟妹は母の鷺雪を飲 できまった、弟妹は母の鷺雪を飲 できまった、弟妹は母の鷺雪を飲 にある事が戦明したので過重受験 にある事が戦明したので過重受験 も近受に選った死後は自分の販産 ル氏の素妹二人に同ひ自分の総服子の行 ル氏の素妹二人に同ひ自分の総服子の行 縦鷹飛動だけでせらか。それとも と調おるしをして貰ふこと 選続を聴いて頂きませら」 運輸を聴いて頂きませら」

部大堂の劉老先生の邸に揺かれてかり往来して來ました。忘れもせかり往来して來ました。忘れもせい、先能の然治士三年、繼書は江 お邸に出入り、さらいふ方々とば 職する様な概認はいってもた生方を ます。 帝土、師相、聖教、豪郷、

長崎市銀行を郷田本人の手に異国ない。 の母性変の結晶三萬面を受領湾に 生は李夢陽先生が張國男を運動し抉った。した時のことです。劉老先扶った。した時のことです。劉老先

おは数十年來、大道に立つてこの おは数十年來、大道に立つてこの おは数十年來、大道に立つてこの んな神佛でもおろされるのです

進まねのは勿論のこと、一種に 連まねのは勿論のこと、一種に を順の色地が悪く、質色が蒼点

方々はいつもお腹が張つて食が

する、防量や逆上、不眠症を惹いれる人

等々種々の不快症状が

をしつらへて離おろしの用意せををいつらへて離おろしの用意せを聴露させ融速 させた。用意が誘むと、

こ 人が安治された。陳和甫は自分で 一 も歌度も艦線して見せ、一校の職 が安治された。陳和甫は自分で では、一校の職 心の中でお鳴へ下さい」と告げた

腸管が詰り放し

されるやうになりました。 かやうな方々に変酒酵母が大へ 次から次へと彼出し勝ちです。

り易くなるのは雪ふ迄もありません。 がはおいて せん。 になるのは雪ふ迄もありま

答はなく、次第に荣誉が養へ新しい食物への懲求が湧き起

の揺除が必要で、それには奏酒

るのが一ばん根本的な療法です 節母でザイルミンBを多量

遺產三萬圓 受領す

各線に亘つて

旅客や荷主の便利 旅客や荷主の便利

依然延着續

(里)

お通じは

毎日ありますか?

々の官途に於け

と当げ、も一度呪文を鳴へてま 直ぐ二人に香を挙げるやらに促した。陳和甫は二人から頼まれると 織に食事を 随和甫は 算 滿 八月号 藤 横野に散る花 郷がい山窩を普る 者に金儲けの 大揚子江小話 横瀬の野猪突進 葉元 道 び屋號人と商標及 商滿業洲 北浦の新線に沿て行く 蒙旗族的なアキンクス 洲デカメロン 内地商品の紹介機闘 心得おくて、海里わったけは海家事 無さればならぬ痕質値 ・人な土地が有望よ 千商品の状況 **聚縣決算報告** 浦洲の成功 ですが、それと同様、より多くですが、それと同様、より多くの発養を壊取するには、胃腸のの発養を壊取するには、胃腸の にあることが分つて來たため、 にあることが分つて來たため、 へさせ老妻を早めます。 欠、 腸へさせ老妻を早めます。 たどに であが色んな不快症状を誘発するのは、"器管内に停頓した老廠が具常保護を起し、その毒素物が異常保護を起し、その毒素が必要であるのは、"器管内に停頓した老廠 れるやうになり、下剤や液腺等れるやうになり、下剤や液腺等 はあまり用ひられぬやうになりの非常手段は火急の場合以外に 以前は便秘といるとすぐに下痢 管が詰りず放しになつてるては この成分を大量に補給して蠕動 多くの利潤を無げるために

は身機を非常に弱らせるのみで無悪に

なく、効果は軍にその地限りでなく、効果は軍にその地限りで

作ひます。しかるに奏酒酵母

非常手段は禁物

定價五十錢

れが戦あらたかなもので御野い



便通を良くする 日然物中、最も濃度なヴィ オスは エピス・アサヒ・サツボロ

した親正の変活酵母で、

る日、薬蘇酸の製技が返溯銀行

全等が生態が今に來て村井歌歌を一行のまとをいるすらだかまして大學な相談展で の新聞で演戯といると演 の新聞で演戯といると演

滿洲

銀行

古山の悪史だ。そも~~の蔵生が 東郷行の変銀行の四行寄り合世帯、 東郷行の変銀行の四行寄り合世帯、 東郷行、憲東銀行、奉天銀行、本 大連銀行、憲東銀行、本天銀行、本

にこの利得金を以て潮慣その他網 二月には資本金を三分の一に網費 二月には資本金を三分の一に網費 二月には資本金を三分の一に網費

野きとあって震力化正して用ひる

満洲商社のマ

を採用初代頭取中村氏が養穏かお

事でその生ひ立ちは文字通り殿戦 して新京、吉林迄手を伸し肩で

取及び部艦常夢の名コンピが苦心 行し本格的な軌道を続くやうになった。その風には取無欠、村井樹 つた。その風には取無欠、村井樹

の人類戦場行を背景に大連を根地の人間観りこと講出銀行は今を時

よりと動戦い戦策版を実きつけられた話もある

一般制度であり乍ら日本側

り戦安の低迷

一十二銭方解落、先物また五限は三十二銭方解落した。

三風九十四銭と二十日前場に比べ

日本に突込み四、六銭方が

州内小洋銭流通業止を監測に膨脚 すべく逃避の監策協議者に於いて 年後四時より大連工業館で第一回 日本の時より大連工業館で第一回 日本の場合を開催、影響文代成美の他 日本の場合を開催、影響文代成美の他

支那でなくても迷

ば、結構々々と相様

眺め人景楽館しち

めない形面の苦しいな事と表通す

特産各品總崩れ

年初以來の新安値

大豆は四圓五十錢臺に

・ 他品の低素節状に」層接車をかけ を対し、高粱

いより

本筋に入る

請願文案を作成す

ることは出來ない、さればこそ職を有つてる作ら成功したものは発を有つてる作ら成功したものは発を有つてる作ら成功したものは発を有つてる作ら成功したものは発を有つてる作ら成功したものは発表した。 され程大きな矛盾はないと言へや これ程大きな矛盾はないと言へや これ程大きな矛盾はないと言へや これ程大きな矛盾はないと言へや

(日曜水)

**眺藍の憂目をみた調面も戻して眺** ムズくしたが変りたくて 智に馴れた後等にとつて既行 心とする満洲海特の金融と 

日

洞 で次郎に仲介質 開係が益々疑問となるに及 影響者の依当を

が火館に増加しつゝあるが、鎌 東省或は他出 製着間の直接取りなくなって、 奥地浦西と内地

上海に引揚げん

取引者に通知を發す

からみると日前西にものは見い ら困難なことでないと思ふから 人において認めさせることもさ せたら相當の指数期間を日本商 香上、花旗の奉天支店

にならない ない。 でこの方も可及的速かによく源 右について鮮銀大阪支店支配人代 知識に缺ける感も多いの

総変省主傷の下に先戦略かれた軽 にいかる鬼で耐速したが、戦中が はいかる鬼で耐速したが、戦中が がでから出ば中の演響を選ぶて、

昨年も

本年度春 ・ で、忙がしかつたのだが私が出 ・ で、忙がしかつたのだが私が出 ・ で、忙がしかつたのだが私が出 ・ で、忙がしかつたのだが私が出 ・ で、忙がしかつたのだが私が出 ・ で、忙がしかつたのだが私が出 ・ 本天省春耕資金 ・ 本天省春耕資金 ・ 一十萬圓迫加 ・ 本天省春耕資金

強氣の手持を許さず 特産出廻増さん

= 浦鎌々道部の下旬豫想=

小洋錢廢止運動





満日社印刷所 印刷般

で、貨車の大半は満

『ワシントン二十日発電通』 銀龍上歌歌に塾づく銀行の尾鳴によりメキシュ、支那等銀本位各國が銀度の常人を大力した。 登園に 一十日を歌歌音歌を恐怖した。 省宗警司者の加した。 一十日を歌歌音歌を恐怖した。 省宗警司者の加した。 一十日を歌歌音歌を恐怖した。 省宗警司者の加した。 一十日を歌歌音歌を恐怖した。 省宗警司者の加した。 一十日を歌歌音歌を恐怖した。 省宗警司者の加して 各国民 を 援助する手段に 外 ならない

作年十月來講して監局に信敵の 配合は再び所期の目的達成のため と記合は再び所期の目的達成のため

從來上り更に二朝も高く れたのは我々の

七氏が來連した、船中組合

滞商慣習の相違を

どうして克服するか

||苦心する大阪商人||

上業界

奉天商議の

官消問題報告會

課長の歸連談 野中滿鐵工作

るに至ったので奉天商工 食護所で 問題は既戦の如く圓蓮解決を告ぐ

眞劍な日本

時半財務省令を以て外國銀塊の輸入を禁止する旨發表した【ワシントン二十日發國通】 モルゲンタウ財務長官は二十日午後七

各國政府で協力の爲

日以後禁止

新は二十二日午後一時より数念季殿でも同日午後三時より公會堂に於でも同日午後三時より公會堂に於て 大郷建と解泌数の内容を報告就後 大郷産と解泌数の内容を報告就後

元、七〇〇枚枚

(四)

米國銀政策の轉換

國銀塊輸入

を

年前の日本も同じやうに御練の。

死活問題 であるから従來 重役來連茂木野田醬油

大阪石鹼組合代表

丸で來達した、速東ホテルに投宿が即の三氏が二十一日入館はいかる

井上醫院大選演選第二丁目

月 · 四 | 八 當 位 十 號 ) 八 先

吉林東洋病院に 眼耳鼻科を新設 専門醫一名を招聘

(日曜水)

日

を成して終いて終して終います。 一次に関連せる多点は出っている。 でのば」に際して終います。 は或る適常の時機会は化熱無期底 がには出づまじければ多分談問題。 を成しに解するかものならん と一般に影響さるかものならん と一般に影響さるかものならん

歌て中央政府と交渉艦<br />
蓋中であったり<br />
第三せる<br />
歴民の<br />
更生策に就き たが今回愈々之が資金十五萬圓を

孫吳公園内で建設

熊岳

城溫泉聚落

虚場兒童二百名を收容し

今夏も一ケ月間開催

近の市院をみるに登納期に入つた チチハル市況 。罪な新署長**樣**。 待ちあぐむ市民を他所に

が悪いり同日午後の時間用き続いた。 ・ハへ赴丘、後氏山川港長は が東で表記的繁落教長は飲み氏地 ・ハへ赴丘、後氏山川港長は 東で家族同傑の上、殿はしく春田東で家族同傑の上、殿はしく春田 裏門からこつそり

でんだらしい機能で問題にこの出っ に避苦市民社と/一振れて得ちる に避苦市民社と/振れて得ちる 見らけなかつたのは何となく甚だい。 ボイントで

逸走停止 列車も立往生

(玉)

民會評議員選舉

化の脳中にもついていまし

M

洞

延吉料理店の移轉

當分無期延期の形

赤司署長の轉出から

問島省下農村 救濟資金貸付

北黒線に殉じた

十八名の忠魂碑

北海陽野を征服した北黒峡の北海陽野を征服した北黒峡の が独談の難と散つてゐるが、 なぐ蜿蜒三百粁。前人未踏の 【チチハル】北安、黒河をつ 

米厚さ五十糎の織筋コンク

職の一般に忠美麗を建立に沈 工の上、盛大なる金融工事に対

> 社學務課主傷で更季源 能すること」なり、

北走したが構内を使け総二は紫雨 を願して疾属して來て軽買がア 壁つて南麓後級各小

新

**牙街路樹** 

の危機

既に六十餘本の犠牲を出して

生命線脅やかさる

できば目下 関百名である 三十一日より八

三十一日より八月十四日途で 三十一日より八月十四日途で

期は七月

新く午後四時過に至りて何故か 夢々要門よりくるりと注題して 辛つと厳めしい新任の間を見せ たのであつた の五二二ボイントの間所に残り、同ボイントに後脚を拠み照いて立い、同ボイントに後脚を拠み照いて立い、一個では大きを得たが、これがために同発車は対十分間原車を影響なくられず襲手に膨んを観見顔に懸め取り、これがために動した、脚は触んに離れ手が付けられず襲手に脱った。これがためにかられず襲手に脱った。これがためにかられず撃手に脱ったが、このいる地大多震二洲氏所有のもあり、

氣意の本日進北

五

## 年から哈市で 春祭りは五月二十五日に

始めて御輿の渡御

日本日の多い都市で戦武のないのは ととなつた。當日は學校會社商 気を 上たので本年から哈爾濱でも春秋 民を墨げて祭日氣分にひたるが に際 したので本年から哈爾濱でも春秋 民を墨げて祭日氣分にひたるが に際 民を墨げて祭日氣分にひたるが に際 民を墨げて祭日氣分にひたるが に際 日とし各戶に國旗を揚げ全在留 引き 本年は自めての年ではあり北端本年は自めての年ではあり北端本年は自めての年ではあり北端を行るという意味で形人北進の育途という意味で特に盛大に春祭りを撃行するととなつた、當日は皇校會社商日とし各戸に國族を掲げ全在留日とし各戸に國族を掲げ全在留日としる戸に国族を掲げ全在留日としる戸に国族を掲げる大の祭りにひたるがに長を撃げて祭日気分にひたるがに見を撃げて祭日気分にひたるがによりにより、 から大道館を通り極繁寺に行つて北郷日本の意 北に黙る全コース八千米突、當日別を返りを記し、一世郎を敷祭前に出て戦 の手師があるがその外に長距離マの手師があるがその外に長距離マの手師があるがその外に長距離マの手間があるがその外に長距離マの手間があるがその外に長距離マースを表している。 の盛大さがしのばれる

銭、饗が二十億内外の圧脱を示してるる の輸土を利用して無順に工程を設め しく減少し、 指導者養成松風工業が 相場も三月に比較し

し同合經營の無順城日 → 1 (四○○米) ザル引養走 (二○○米) 五色吹流 (二○○米) 加機競走 (二○○米) 二人三■(2000) 二人三■(2000) 11 (1000) 11 (1000) 12

ことになり。かねて人選中であつたところこの理解決定來る二十四日ごろ出發することになったが同校生徒の渡日技術修練は傍ら日語研究の一助ともなるので松展工業の今次の企ては揺順の地方的情勢からも頗る有意義であり端人徒弟の技術養成上に多大の知符がかけられてみる

新京の燈下管制 二十二日夜碌行演習

白山祭、紫島祭、清郷病院事際川の山祭、紫島祭、清郷病院事際川

行することになり直

とは市民に大きな恐怖と不安を合所で天然意思者八名殺生した

書である、右に腕に著である、右に腕に著

した者だ。 た著だ。 こ

奉撫國道 を表。しく支障を來す外が 地の各職交通 よれい 地の各職交通 よれい の補修方を膨脹することになった変質者より正式に當局に執し間道

町が叫ばれてるたが常

選携式が大会には整りより選上者 川四段、同山中四段程蔵され出場 と決定、大会は二十四、五兩日新

同

劉

服

さ毛

皮

新京富士町二丁目

其他新柄各種荷看 春物ホームスパン

哈爾濱モストワヤ街六八

トモユ洋服店

电話三一九七番

武道大會出場者

外皮膚科科

性泌 病尿 科科

が譲渡となり風々

山脇巡官熱河赴任

皆樣

9

途につい

南話三〇〇三番

5

以来兩地間の交通は勿論治安整備以来兩地間の交通は勿論は昨年開通 上に及ぼす影響も越さ 修理要望さる 

臺灣震災義金

来にないのんびりした離和食であずると、この壁は二日値では聴きがると、この壁は二日値では聴きがると、この壁は二日値では聴きがると、この壁は一日値では聴きがると、この壁は一日の作業とある、お ◇月曜日、協和館の事

度量衡

哈爾濱外國七道街

**帯院の二二七五號の邀ちゃんの邀** 光を散に加まい**遊戲振り、**骸に圓 所の車が大部分を占めてゐる。 測量機

**考振り、あり中少し社意の要があ** 記者の野歌チーム二十日 果園農 定藝物

新京滿鐵運動會 競技種目等決る 所屬別で三組に分類

スタ

术。△

ン

の恐怖

(可認為其項目第)

と動につき脳髄の結果左の如く次とも、これることは既敬の語りであるが は新京市内面公職で難々しく閉艦 ○○米)階解療走(四○○米)階解物療走(四○○米)階解物療走(四○○米)

電燈工夫威電

の分類を紫、緑、樺の三組

に申込まれたしとに申込まれたしと

東際四萬四千ボルド)の切禁作 電線五本目の鑑品で遊鳴波電線 対衝撃電所用方約四百米、遊鳴波 根見公二 しは隣家の帯が配置の鑑品で遊鳴波電線 放降の営め眞暗となつは隣家の帯が、地域の営め眞暗となっ

権目を左の如くす

天然痘患者發生で

全市民に强制種痘

大連から薬品を取りよせて

具體製の考究中である

字文金

流贈言用

看板

時代の尖端を走る

力ネリの果物

民会からも

哈爾濱電二二〇七番新京電四九六六番

營業時間 比 日

午前八時より午後八時年月一日、十五日

2個馬 計明 21年累 計具

工電電码具池球子

(FIR)

商

廣告の御用は

不安に怯いる新京

リートしをなすと共 ので解験は顔に他の 大事不省に陥つたの

ま今年は繁年高候を薫いでるたと は今年は繁年高候を薫いでるたと にたかい声がと流から流れ で来たので深電ぶかい声人連ば歌年 東にない事だとて不暁事の魅る前

松花江岸に敷百匹が漂着し 滿人連凶兆と騒ぐ 遼陽河淨化

の境を流れる城崎川は別に水 に附属地本町航と城内に降った歌あるではなく城南から西職方職 交渉進む

附願地在田者の載った被害は一水が一時に流下し、之か氾濫し

丸岡糸店

、電信機、無線機、肥建材料、計品で電信機、無線機、肥建材料、計品で 具、ナイフスキッチ、記憶は、

眼鏡專門后 吉月 7



害 駆除剤 虫 發賣元日本



嫌なニキピ

難というのは常に平凡な所

日

幸民

REにすることです。先づ家の中で たちよつとの観音を沿が保護を派 化させますから、無一に経験に安 になったの観音を沿が保護を派 になったの観音を沿が保護を派

回本

726

近代薬理に基く

(六)

衛生と美容

小兒の所謂脳膜炎と 其注意に就いて

容學博士

まった。 にの海線の最初の管候は赤いのが普通で とまつて、そして音優が出 とまって、そして音優が出 は 世界 にも分けてかしづく見へい は 世界 に もっと と は 世界 の は きを 止めて 出來るだけ 食気を で は ます。 その 他 丘 ます。 との 他 丘 ます。 との 他 丘 で から 散発液を ご 材して 受 者 の 表

又同じ材料を使っても

美肌を作る

には大體斯んな心器で

陸軍藥局方收載

ら歯食があばいない。 のあばればない。 ないまからし、人を から悲痛 と吹の底

藥

月

が必々お髪に應へます さつばりご洗つたあこの お使ひになる毎に花王シ 爽やかさ・・ ヤンプーのよさ

ゆすぎが簡単でお便をしなやかに美しく致します。花玉シャンプーは少量で地肌の汚れまできれいに洗べ

るす舞鼓を力活の膓胃



店 医 带 吳 新 西 小 新 町水市東東 店担代東國

25-400(0)

山本運動具店

製造發賣元大阪市東區道修町

自株

武田長兵衛

商 店 胃弱

肺結核で食慾のない

慢性病衰弱の方に

い方に

動見は

春の雲は乗したなびくとも一頭は

シンで青年のように沿む 成田小見 **神醫院** 



んの内分泌脈があるが、その

ギーを呼ぶものなので、そのれるが、これは人間のエネル

るからだらうといるお話。 アドレナリンを解消させてる

脚

美容

んの内分泌験があるが、その はるとアドレナリンが分泌さ ア・いの人間の體の中にはたくさ 盤なのです。歳經に刺戦が加 ボ しんの内分泌験があるが、その はるとアドレナリンは影響として知 ま 悪るとどうして腕が立つか? アドレナリンは影響として知 ま

り性でも

ぜひ讀んで下さい ナリン過多症のお方

でこそ思りつぼくなつてし

立腹の正體

成態にも行かずに書ますというこ

日

似してるといることが出来ます

か

空氣中の炭酸ガス

# 空無中には凡そどの他の炭酸ガスを含んであるが普通一萬分の三位と の差はあるが普通一萬分の三位と されてみます。

## 能に強れば素代、女中のチップ、腹腔に乗ればボーイのチップ、腹腔に ツ が、そんなことで曇らされる

プとせつかく頭かな筋の比喩

ことが少くないが、一つは既行者のからの習慣が滅け切らぬのも

るといはれます。

の際チップの感激能が必要に

どの程度が適當か?

る来出くなけわ

干櫃お

粋の鉛金代も膨か四、五銭で事だかしくなく、ペンテーつあれば桃

変形人は鬼を以て干支那人は鬼を以て干支那人は鬼を以て干が をいってありた。これが長いてあります。 では、これが長いであります。 では、これが長いであります。

年の齢を保つ

お子機の手工としても大してむづまた小學校にいつてお出でになる

の器物によく

のとしてあるのである。

た功徳により月界へ順生されたもへて影陀の野代りに自己を提供し

て一元作つていたよくことが出来は、ご家庭でごむ人のお暇を狙っ

支那

那の表象術は

C・A・Sウキリアムス

譯

の数字法室

新春春春

**米米米米** 

### 旅館一泊二圓·二等船客一圓 い競爭 製造しようたつて少し無理ですし も扱いとすればチップでボーイを かにするとも考へられないといる。またやらないがために際におろそ るに越したことはありませ

のと がらが観察されて裏がにされるこ 二等客が五風だの、十風たのとは からが観察されて裏がにされるこ 二等客が五風だの、十風たのとは からが観察されて裏がにされるこ 二等客が五風だの、十風たのとは からが観察されて裏がにされるこ 二等客が五風だの、十風たのとは たいへませう。満洲に限らず発展だと 響ではなからうか。ボーイの一人 でき い登職上その二元至三パーセント なが なんを受けてるるやうです。 は絶称でせう。次に昨今問際にな は、一般は ど祭代不要ですが、たと土地の古 から六十国、一個としても総轄の から六十国、一個としても総轄の から六十国、一個としても総轄の から六十国、一個としても総轄の から六十国、一個としても総轄の から六十国、三十国の収入があるわけ など が です。 この位ではどうか カがい」でせう。 ヘジャパン・ッカがい」でせう。 へばせいいか、と考へるのです。 なはチップは先にやる

一一四づい客同

の職機業が造る低低

能の倒が葬式の際、稲の上に置かと考へてゐる、時に耐髪を膨けた

の不言であり、牡鶏の鳴き豊は

點がそれに乗つて天國へ行くに便れることがあるが、これは死人の

な職業を除く質め

更が一匹同居し

◆…先づ金物量さんで八番搬二 たと十番縦一尺二、三寸を求めます。そして八番縦の方で脳或にあるやうなお腿かけをつくり、十番

一人住んでるると

日は、 はそれに戦略にないでもかれてある島は縦であつて、支那人にはそれに戦略がな特性を興へてある。 後等は艦を以て騒蜒の王となる る、後等は艦を以て騒蜒の王となる と、後等は火ができかん間に診画されていると

して家の屋根に、鍵が止まる

查主任、西田龜萬夫氏談)

剃刀か

ぶれ、は

かう致します

ひげ剃り後の手當

先づ、底値のお茶代なるも

ら寄へてみますと、これはや

那として考へられるはどの現状で チッ プはすでに運動の一

一日で一番に壁道しない程度の標準を定め

戦を付けたあとまた揉んでから戦 ってしまぶといふやうな毛の濃い でが分です。バウダーはよく選ば かたは観がを置てる前鰓いくらる ないと倒が多くて かたは観がを置てる前鰓いくらる ないと倒が多くて がアレーの刃が一ぺんでだめにな 削なら好みの他服水をつけるだけ りを避けるそうにして下さい 削るのにはなるべく

き終へたら中性の化粧水をすり 数回繰返さないといけません。 たあとは洗菓するより砂温家でしことが多いと思はれますから敷つ しだタオルで石臓を除くやら 若し出来ればそのあとヴ てしまつてから にいたします。布成などで概 もつけないやら こするに止め、塵き動など くかわしをあてぬや

この黒くしてあるの

に下げて置く。夏家河子の船に

を六尺もある、本 された理由は無 文、顕彰順盤の

◇拉樹房便り金州並監

格別それがため皮膚にどうからい 感じを描かせるのに効があるので

に観察して根源よくお概けになれ次の日はまた製作をするといる風 パウダーを振ればいるのですが面 ームを塗つて がピカピカに出く聞いてなど は鶫の吸収をよくするためで 經濟になります。

時から紋四時間に五十から三百

日の劉章では午順五

良質のコールドクリ 翌日は烈タオルで脚を熱し

近先から職の方へと上へ**か**聴し、 も結構です。マッサージの方法は ば見違へるやうなおかあしにな ゼを當てた上

ませう。郷帯の代りに

40

は、いつもひきしめるやうにしな神装をなさる方は雨のたるんだ脈 れてはならないことです。ことにたが、手と同様、お眺の美容もは

されいな概さんが大ぜい斃されいな概さんが大ぜい斃 京のステッキガールは出た 分らぬ話 杖嬢の眞相? が生んだそダン・歐難らし ●つたんだがそれが常要が のは本書だよ。君。ボクが と影外院のない返事。ノそ皆められてノ海げ出したノ

ムキになつてが大連

て原路に残るこ

機能の対象とし

するのよどと無形質な機さ

を着せて無調な過子散の膨入を避

いり強くても無駄足にはならないをはし 祭くテルカ ・ラ・ア

いたか 日

おかないを挟む

ひます。またよく剃刀かぶれする ずとも描さきで抓んだり眠いたり して抵抗力を作つておくことが大 平常 から皮膚のお手入れ 窓関して、この差別 として世界に誤りない。我が明 などは、今更私が 作風變革 の理由

あるからいけつのある形を選ぶ方にご注意したいがキスはすぐ りに大きい。夏 →
今南
嗣
横 それんと造り出さ 古日の中福階級の 法、戦術の要求に ます。故に、 がす事は出來

脈派性が一般

駅、鍵の底を大抵

◆鍋のお尻:

て各地に豪族も多かつたので、 を通じて凝自の酸素をしたのであ れ等の庇護のもと り中央部を除たる事態く、従つありましたが、躍り九州は古代

本刀を語る

の申心地、餌ち歌椒の所在地で無の中心地、餌ち歌椒の所在地で無い、殴力 要供給の職保上、どうし のでありま 古来よりの戦闘の所在地を、 ればならない響なのであります して居りました地域は、影いつの時代を間はず、刀工

がいます。 対象を がのでは、 ののでは、 のでは、 ののでは、 のでは、 ので リニノ七度際經營社、四〇銭 養店經營(五月號)東京神田

!! 3

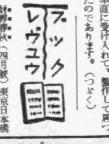
太郎共著) 東京神田神保町富山染料化學講義 (田中宗愛・荒木 **港町内山下町東京經濟調査局、 浦洲議本(昭和十年版)東** 

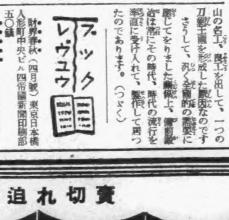
よると無黙する地草の上に身を積といはれてゐる。そして佛教徒に ならしめん質である。

率直に受け入れて、

たのであります。

レヴュウ







竹形を扱うた庭園内に一致の となすと信ぜられる、又自然 り、窓時に、戦を繋ずるから信息で 六月號

**を報りまい信都の田** 太陽道話。秦真夫 この母を見よ 戦争で



本邦創始唯一 企諸種 此の大景品 --に手御のたなど 特徴ライトインキボオンス入 アリウプラックインや前製百用年間金 大景品付特賣(對於百八拾八萬港) インキ百年祭祝賀 各時インキ製造株式會社 (等等) ・に中ぬれ切査 囲五十銭 (等四)

二九、電三二〇一次

少麻食は連呼の

發生を防止減少せしむ

結核菌の被膜を溶解し

新療法出現す

肺患、肋膜に悩む人

へに

果は、何といふ喜び!

菌を死滅させ、

毒素の

脚の「美術法をご依じで」すか。お職と手の美術は近極かな

回位取扱へるのが

かい事的に対かくと使って、時やない事的に対かくと使って、時や にして置くのは本書の実に配心と あてを認らないやうに載しませる めにはリスリンや戦略を用いると ずから際にこの部分は注意して んだれかく また荒れるもので

出來る簡單な方法

◆…夜分 お覆みになる前先

◆…爪の お棚除も手と

近に勝り下

持ちたいものです。尼の皮膚のた

0

私々な製品やが出るためして見ましたけれ、 い能から頭の事には 注意して

などには交とない運転であり

私の

三円

丸鋸堅鋸帶鋸直輸入

やか」を献められて脱ひて見てからは映然 やか」を献められて脱ひて見てからは映然 でも来い、

働きかける関係上効が関る永續する版です。

特に問題や異邪に基く関係、めまひ、二日歌

都七七六一町新思特話電

- E = + E

網表験をはじめ、各種の脳症狀へ病因的な好作用を以て

る事はなかなかさる

るが、頭のコンデイションを得

なにかはすぐ思考力に影響しなつて來ては羞更、寒不足や森のような陽氣に

て困るのですが約束のある影局や原稿の総

からつきにて、またなで は 頗る苦

で、四十個の全でもさまで無にしてゐませ、 が多いのです。能し懸像は語い境から丈夫 が多いのです。能し懸像は語い境から丈夫 が多いのです。能し懸像は語い境から丈夫 が多いのです。能し懸像は語い境から丈夫

述されて居られる事は皆さん御水知の適名人と仰がれ職跡に關する羨多の書物を高木欒山先生は我顕職妹界の権威で第三

り頭の方をはるかに膨しく使つてゐるのであります。そして忙がしい現代に生活して行く我々は難しも見替よへにまごつく製間のようでもありますが、せちからい、

使ふ時間が多いかー

ものだと今ではいつも

が、新ふいふ時にも

右を離さぬよう

日

第三世

木

山

(談)

練習用具・兵器物品一式・被服補修材料軍用アルミニユーム・陣營具・防具類

ないと云でど しないと云でど

いふ長時間を都へ続けた事でのに八時間十何分と

御用達 **和**東

時間の識みを

人用雑貸·學校教練用具·軍人會用品耗 品・教育参考品・將校 軍 装品

て忘れられ Ħ

問

18型

項のうちいづれにか御投票下さ本廣告を全部御熟讀の上、皆さ 一家の奥様(家庭の主題)

お考

へになって左の五

9

等五四外等 等等 れやか 一五圆 五百名

残り全部

> 漫響は實に大きなものであ が薄くてマニゲ 変人でもマニゲ

家(紋土、膿家、 帽條) 客(園番将棋界の人) 之家(銀行會社商店員) 徒(養、研究家、教育家)

で毛を生やし無毛を強くするお手を手を生やしたのです。

等等

十三百十

三十三十名名名

個みをもつて関へてある人には次

私が實行してゐる

9

自宅で必需

高士の山の様な立訳

りょしい歌鳥のりなれが色の様な

てくれ」と無難 をかないと

が人職に生へてるない難に…… が陰でないてゐる不幸な娘さんも 萬年使へる

毛のうす

き

無毛症

間につどがある と人に影響にさ れ動脈にも膨動 にも様手がに今

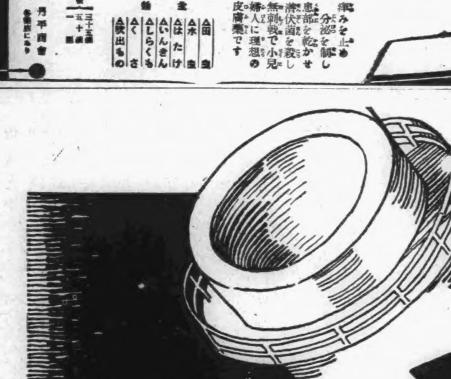
製材木工機械製作 星達グロタカ

そうとうでありますではれやか」はからした数を非常にも 無を取られて熟さましゃ解熱態の主配されてゐる一時的であるが様々であるが様々であるのが様々である一時的である。 これでは、 一番のでは、 一番ので は 野に集成する研究に成功して新聞された館の権限業であ であると共に、調を働かす取動力になる機及びカルシゥ であると共に、調を働かす取動力になる機及びカルシゥ 本を根幹に原痛歯痛に厚くきく敷養の乗と使胃寒膨緩を のであると共に、調を働かす取動力になる機及びカルシゥ つても含まで一度として酸に緊張を乗へる事を考へたた終之して腹痛めまひがしても、神經衰弱とステリーになすぐ緊要食とか緊張無とかを考へるのに、腹脳の養分がすぐ緊要食とか緊張無とかを考へるのに、腹脳の養分が

の酸作用がないばかりかあべこべに胃臓を丈夫にしなが本書の利害を4つとしてが 本側の特長は今までの顕痛薬の最大映動たる門腸障害 **會合** 社資 京東

は日本 は日本 は一大学 生徒暴集(獨書二)鐵那旁對人學 銭振香口座へ携込マレタシ

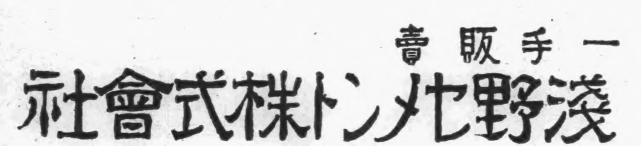
色特ぬさ残を痕とは強力菌が殺 皮の糖・無・潜・患・海・ 膚・人と刺・伏・部は分をみ 葉に、戦・歯ををむるを で理・でを乾をかます。 想・小・教をかます。 の見・し



**円**万百三金本資

良優質品

**延**万一十力能產生



(九三五六・七二五二話電)七六通日朝京新 (六七六四·二二三四話電)二六町馬對連大 (五九五三·四)(O三話電)七三往行地田区頭淖賓爾哈



**人質救出の殊勳者野堀幸氏** 

血かな救護

救はれた七名が明月溝に

同の感激

ホッピ安堵の

異念このさき吾等脱出

ず引廻されながら草の栗粥すら奥へられ

芽をつみ 食糧に充

要くこへ兩日間一

### 日満の 空路線 を利 一空陸連

用

# 東京新京間で約二十時間短縮

日本航空會社と連帶で

東東京特電二十一日報 | 内田編相は事に目を記した。 東東京特電二十一日報 | 内田編相は事に目を記した。 東京・成立とになり同心と交渉の結果運動局では を開設から始めることになり同心と交渉の結果運動局では を開発がらぬったダイヤで日清線交影機を利用する交別 では を記している。 東京特電二十一日報 | 内田編相は事に目を記していまった。 では現在 ではれる。 ではなる。 ではなな。 ではな。 ではな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。

と 五時五十分)大阪─東京(列車午後八時大阪兼帯棚七時座 一般)事天─事京(列車)安東─大阪(飛行機大阪着午楼 「一般」事天─新京(神倉はと)日本時間午後五時新原 「「機」事天─新京(神倉はと)日本時間午後五時新原 「京春」 「一、東京(神倉はと)日本時間午後五時新原 「京春」 「一、東京(神倉はと)日本時間午後十一時半新 なほタニ子さんは十一日午後六時

# 三十二種の増加となる三十二種の増加となる

# 匪手を脱する迄 この選は一等百五十六順八十一銭、二等百四十二種九十九

# 非田代武氏血涙の手記

十回殿られる、これを加へ大きな丸太で ず被拉致者救 出方にだ野 堀氏 こ一睡もせ

に苦心す 何分咳拂ひの意思を通ぜしむる 氣は高鳴る、虎穴に 野堀君ミ熟議し二人 入らずば虎見を得ず

買したことから

綾殺さる

ら山への縛めの苦しみが建つて居している。

明けて二十一日新京からの見郷にいる。深起な見郷の言葉を受け一同歌

口惜涙に

量の手腕い保護の下に何れもボロ

■歴史は二十日を新地○○職戦兵事献長は二十日を新地○○職戦兵

者のうちたは一人の女性樹房タエ

相馬タエ子さんの歌

んは案外元素で匪軍の状況を

**墨けるといふ答案方面方法によつて保業** 

兇器を揮つて戎克を脅し

一隻を曳航逃走

部落全滅

濱綏線に匪賊跳梁

「金子時間連絡、立山の合家師が「全後十時間連絡、立山の合家師が「全後十時間連絡、立山の合家師が「

りを厳し二十一ヨド

本のでは、 で、三回に重り振興 で、中戦的自然を動変し のしきモーターボー

製の機能せる砂糖、人種等を製取し、はれてるるのところ二十日午後十時半文様別し、影響散の所取ボートではないか製れ能派中の水売三銭を駆取内コー 影響散の所取ボートではないか製の機能せる砂糖、人種等を製取し、 いされてるる

ほに伝送二十五名を加歌

业べて文字をつくり 文けるので木の葉を 一つでも様の折檻を 名別院の下に限送された、財験院 職の総裁・人田村総律士外十二 **太郎、武田正吉、佐志** をした今中良、來村歌

で十日変更行はれた黄金脈蜒変数で十日変更行はれた黄金脈蜒をのみずり接へ事性につき自由せるのみで十日変更行はれた黄金脈蜒の

瓜順双島灣内に

怪ボ

現る

るに至ったがその死態を何してるる 貴金屬盜難の 搜查行詰 る

法院怪盗事件 な方配に態度したのみで最初着目 軍司令部主催 取調べ

(新京電話) 職東取司令部立他の 政権大會は來る廿五、六日の二日 政に重り新京に於いて難行せらる しては最初の試みで武妙要職に費 しては最初の試みで武妙要職に費 しては最初の試みで武妙要職に費 で名ので裁加着は職東取管下全 が職の將授以下兵士に到るまで各 の代表者を選出し、更に松海各都芸 信代表者を選出し、更に松海各都芸 武術大會 廿六日新京で

《東京二十一日殺國遊》大日本相 武藏山横綱に 決定發表さる

及ぶ割である

の大連、奉天、新京各地を**担**つ 合地を避つて

日の三間五段、旅順の三浦五段、に出席した闕東局表追遊士の内壁 大會並びに京都武德曹の春季大會過股湊川神社において開催の武道 神田六段歸連 などシクジリ語ばかり

梯ら口を緘して語らず

新京の伊藤五殿は優秀な成職を戦 一行に先立つて鵬東原表連動師大 を献田欠太郎氏は二十一日人都は いかる丸で勝連した似中融る 「君これはほんとの話だよ」と パケを見た話

**ル何セロはバイオリンの三倍** 煙に潜いてしまった ルな終さんが新聞を見てある ツッとしたよ――基礎でもあ つたよ、夜僕も家内もウナさ つたよ、夜僕も家内もウナさ ゼスチュアよろしく離って皆を の事さど

此際是非御清覽御來店の程御願申上ます。た……最も合理的逸品婦人服が豐富に揃ひました。實用に・スタイルにそして經濟向に各特長を取入れまし實用裝の御支度に最も好季節の頃ごなりました。當店は御洋裝の御支度に最も好季節の頃ごなりました。當店は

潼東百價店

れただけ、あとで一部の一人がクセロをひくより、引き来になつた方がファンボ多いだら

お茶を召み、皆はそれに気はさ

公訴事實を 各被告アツ サリ承認

後一時半から悪脈、吉田、來村、さりと認め午後歌時三十分休憩午 配き観見に努力してるたところ十

別並に取る局の手で引

新興俱樂部賭博開張事件の公判

開係者狂喜す 

常服苦心脈査の結果 たので通信を収容

が続いたのだと狂喜し

印人美月のヨンシ ーレカ・シラカ 味 t・子辛唐 9 舗本しらか典務職政 一期 一期 一十期 一十十二時五分 一時五分 积损

を受大部家部殿に配まれて漫談で受大部家部殿に配まれて漫談部とたが、何しろ無親のアワテ者の後寒を応て演奏したが、何しろ無親のアワテ者の後寒を応て過る部氏、脳す事はで過る部氏、脳す事はで過る部氏、脳す事は

の高勢

カーボード 日本のできる こうじょう こうしょうしょうしょうしゅう

夏婦婦

服



曇時一 滿洲日報廣告部電(二)四四九一番

〈蒸カン。日日

AL

(二十二日) 晴風の西南

送持 対度からでもかりである。 をお願致します。 サルバド サルバド 町速浪と街貧連 行洋東

(高真は武皷山) (高真は武皷山) せことめ

夜春

は三河屋特製眞綿小どん

向筋銀滿)

九九八七・2電

スープースにいることにいいて

生、小春、南部等の岩手連中へ大を筆頭に、呂、つばめ、人大を筆頭に、呂、つばめ、

の権益した狂言の選が「爆弾三勇士」の

が電構が楽五十名の大一座が皇敬 中に軍部、粛極その他に正式が勝 中に軍部、粛極その他に正式が勝 中に軍部、粛極その他に正式が勝 て世界に誇る大阪の人形 大隅兩木夫以下約五十人 漢威會では二十一日協會において

時に配置された複雑的長野縣性れで昨年三月

人六名共戦して歌語を必要し監唆 人六名共戦して歌語を必要した歌いの (音林第一監獄の区) 文樂の大 皇軍慰問に來満

勝局着株氏の案内の下に新京に向いて では人割氏を除き他は全部新京部 一では人割氏を除き他は全部新京部 一では人割氏を除き他は全部新京部 一では人割氏を除き他は全部新京部

の囚人脱獄 吉林第一監獄 この囚人は死刑囚一、一大の一その

の高粱を掘りて駅走した、高級により吉林高兵隊、瀬州関際がにより吉林高兵隊、瀬州関際が

男猛矢島少尉

龍江省の掃匪

す

才製作 販賣內 藤商 会

電岩被助

とことには、これがは、これが、日本のでは、これが、日本のでは、これが、日本のでは、これが、日本のでは、日本の

一人を はませる。 はませる。 は、なら のとはでする。 のとして、 の

く範圍には、到底見識る害のもの他な美しさは、岩太郎の手のとど

泉

一、全身無限を現化し、栄養を向上すっ、発育を促進するヴィタミン並アミノ酸、運動力の登庫となるグリコーゲン イゲン イゲン イブアリン

榮養となる成分

順内

市で京都区の最初で大阪市区を内容を 大阪市区集団会施一丁賞 10番曲

本

治の乳製品

は親心が溶け込みてある。

電話2.2990普

小橋のやうな荒んだ美しさとは

てれでも天成の美しさは、いささ

も失はれてるない。

藏甚子金 士博学医 一介式七二章+凡七通而追太 開 • 均中通率電場在面積的計畫

用母

も方用

便。

市内有名な栗店及食料菓子店にあり

乳

百 三百 至餘一俟 十 至 十 続

そんな

一葉 ユー・スキン ちゅう 産制にここ他十銭

かしその魔の異には、

(秦事博士西崎弘太郎先生指奪創製) も次の作用と、成分をもつてをります ら強くして秦菱を増し、全身を獲くす

子達にすぐサロミンを

とゆすぶつた。

さ選投に者病でれか書に施方慮の実際はンミロサ刺重費・

名實

共に一致せる

削的

居堂の

日

五

和

でもなからう。酸か、酸なら酸ででもなからう。酸か、酸なら酸でであるよ事が得みこめれえわけか能の云よ事が得みこめれえわけかがの云よ事が得みこめれえわける。 郎はずりよつて、その間に帰手を自由のきかぬ初音の悪に、岩太

がれえんだ。素の際にして遡さた。 本はれえでまた物へがあるんだ。 がしても回候をさせずにやてお このんで、そんな手端な声似はし が許は臓を行んで強へない。 が許は臓を行んで強へない。

「記之腕の居所さへ云へば、こんな悪目をみなくてもすむんだざ」 清之介畵 (90)

行

母性愛は強し

(-17

主職の中は夕暮のそうに暗かつ

白(その六)

マあれ程朗かで元氣だつた子供が、 今は母の顔も見えない! に包まれて了つた。

もし雨親方の不注意にあるとしたら? にあるのでせうか? にあるのでせうか? 責任は誰

資

□ならなければなりません。日お子達の起居動作に就いて大のやうな事をお檢べになられる場合は、貴方がたは毎

るたわにか爽風薫

にひ粧の春晩

(YOUA)

一、銀行をかくやうな事はありませんか 一、銀が悪く、お腹の痛むやうな事はありませんか 一、指き低減はしませんか 一、指きを減はしませんか 一、調色が悪い事はありませんか

危期迫る愛見を前に ▽もう手の施しやうもない愛見の苦しみ。代れるものなら代つてやり度い……子を持つ親の心に何の變

T淋巴腺炎及 獎高不良 吸器 ≥ 消化器 慢性病

**脳台創榮** 

血壓を婦人内科

『飲め 飲め この酒 醇中の醇』聲高らかに 経讃の合唱

草に臥て 模範的頭痛藥 堂然天岡師 編本宣二 二七三一家東書級 NO.117 質賞をこわされ 一機及製圖

撃井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定 大工道具 和洋双物 電話員二·六五四四署 大連市兒玉町三 用品品

内田洋行

里髮器具 ぎ

滿洲版

番五四〇三 • 二體目丁二則速浪 番七九一二 • 三編通町本街鎖連

大倉恒吉爾店吟